

但從來營業ノ者ハ此限ニ非ス

第二條 産婆ノ業ヲ營マントスルモノハ履歷書ヲ添ヘ郡區長戸長ノ

奥印ヲ受ケ願出免許開業証ヲ受クヘシ

第三條 開業証ヲ失却シ又ハ住所氏名ヲ變換シタルキハ改刪下付ヲ

願出廢業若クハ他縣ヘ轉住シタルキハ其旨届出ヘシ

第四條 六ヶ月以上休業スルキハ其旨届出ヘシ

第五條 産婆ハ産婦其他ノ求アルモ鍼灸若クハ投藥スルヲ許サス

第六條 産婆營業者ハ左式ノ看板ヲ戶外ヘ掲出スヘシ

二尺

看板 七寸
 第 號
 〇 免 産 婆 營 業
 郡區町村番地
 何 某

右布達候事

(甲第二十六號) 五月廿八日

今般私立函館商船學校ヲ更ニ縣立トナシ函館商船學校ト相稱候條此旨布達候事

(甲第二十七號) 六月二日

移住士族取扱規則別冊ノ通施行候條此旨布達候事

移住士族取扱規則

第一章 總則

第一項 凡ソ他道ノ士族本縣管内ニ送籍移住シ農業一途ニ從事セント欲スル者ハ此規則ニ照シテ出願スルヲ得

但士族ニシテ農家緊要ノ關係ヲ有スル職工ニ從事セント欲スル

者ハ木文ニ準據スルヲ得

第二項 此規則ハ士族ノ最貧困ニシテ自力移住シ得サルモノ、爲メ特ニ施行スルモノトス

第三項 移住ハ明治十五年度會計年以降毎年五拾戸ヲ限リ八ヶ年間之ヲ移スヘシ

但本項制限ニ滿ル時ハ此規則ニ由ルヲ得ス

第四項 移住者ハ一戸中強健ニシテ職業ニ堪ユル男女二人以上アル者ニ限ルヘシ

第五項 此規則ニ賴テ移住セシモノハ當初ヨリ二十五年間他ノ營業ニ移ルヲ許サス若シ中途廢疾又ハ負傷等ノ故ヲ以テ其業ニ堪ヘサルキハ其事實ヲ具シテ願出ヘシ

第六項 凡ソ本則中改正又ハ増補ヲ要スルキハ其都度農商務卿ノ裁定ヲ經テ之ヲ施行スルモノトス

第七項 此規則ニ違背スル者ハ各條ニ照シテ之ヲ處分ス

第二條 移住ノ順叙

第一項 移住者ハ第一號書式ノ願書ヲ認メ本貫地方廳ニ差出シ其添書ヲ得テ本廳ニ願出ヘシ

第二項 本廳ハ其戸數人口及事由ヲ調査シ意見ヲ具シテ農商務卿ノ裁定ヲ經テ許否スヘシ

第二項 着船場ヨリ移住地マテ陸路ノ距離六里以上アル者ニ限リ荷物運搬費トシテ第五條第二項ノ區別ニ照シ一戸金拾圓以内ノ額ヲ貸與スヘシ

第四項 移住ノ季節ハ本縣ニ於テ之ヲ豫定シ其時々願者ニ指示スヘシ各自隨意ニ渡航スルヲ許サス

第五項 移住願ハ移住地配置ノ都合ニ依リ豫算ヲ定メテ之ヲ許可スヘシ若シ豫算ニ足ラサルハ其豫算ニ滿ツルヲ俟テ移住セシムルヲアルヘシ

第三條 地所ノ制限

第一項 移住者配置ノケ所ハ本縣ニ於テ豫メ指定スル所ノ區域ニ限ルヘシ

但配置ノケ所ハ位置及地積等ヲ概記シ時々新聞紙又ハ其他ノ方法ヲ以テ公告スヘシ

第二項 耕宅地ハ一戸凡ソ壹万坪トシ素地代價及モ年季ヲ定メテ之

ヲ貸與シ開墾地トナリタル地所ニ限り滿季後滿三ケ年間ヲ以テ素地代價徴收ノ期限トシ該期限内上納ノモノニハ同時ニ地券ヲ下附シテ私有地トナスヘシ

第三項 貸地年季ハ貸與ノ月ヨリ起算シ滿七ケ年トシ其間貸地料ヲ徴セス素地代價ハ千坪五拾錢ヲ超ヘサルモノトス

第四項 貸地滿季後二十ケ年間ハ素地代價ヲ以テ地價ト定メ地租ヲ徴取スヘシ但素地代價徴收期年内ニ在テ素地代價未納ノ分ハ全上

地租同一額ノ貸地料ヲ徴收スヘシ

第五項 耕宅地ハ豫メ其區畫ヲ定メ抽籤ヲ以テ分賦スヘシ各自隨意ニ撰擇スルヲ許サス

第六項 當籤ノ地所各自ノ都合ニ依リ相對示談ノ上交換セント欲ス

ルキハ其事由ヲ具シテ認可ヲ請フヘシ

第七項 耕宅地ノ外山林又ハ原野ヲ拂下ケ一村若クハ數村ノ共有タラシムルコアルヘシ

第八項 山林拂下ノ順叙ハ一般ノ成規ニ據ルヘキ勿論ナリト雖モ其代價ハ實際ヲ酌量シ拂下ケノ年ヨリ三十ケ年以内ノ年賦上納ヲ許可スルコアルヘシ

第九項 既ニ拂下ケタル山林ハ永久保存ノ方法ヲ立テシメ其樹木ハ自家建築及薪炭用ノ外濫リニ伐採スルヲ許サス

第十項 樹木伐採ノ手續ハ都テ一般ノ成規ニ遵フヘシ

第四條 開墾ノ目的

第一項 凡ソ農業ハ其耕作ノ種類ニ因テ大ニ得失ヲ異ニスルモノナ

レハ本縣ニ於テハ常ニ氣候ノ寒暖耕種ノ方法及ヒ物品ノ消流等ヲ勘査シ時々之ヲ勸奨指示スヘシ

第二項 耕地ハ豫メ一戸三町歩ト定メ移着ノ年ヨリ三ケ年間ニ必ス之ヲ墾了スヘシ而シテ尙ホ余力アリ更ニ増地ヲ請求スル者ニハ其確否ヲ検査シ應分ノ地積ヲ貸與スルコアルヘシ三ケ年ヲ經過シ尙開墾ノ實ヲ擧ケサル地所ハ臨機ニ引揚ケ或ハ他人ニ貸渡替ヲナスコアルヘシ

第三項 豫定ノ耕地ヲ墾成スル爲メ毎戸必ス課程ヲ定メ新墾坪數ヲ日表ニ登記セシメ毎週其勤惰ヲ督視スヘシ

第四項 課程ハ雨雪其他實際就業シ得サル日數ヲ除キ一戸一日貳拾坪以上ノ耕地ヲ新墾スルモノトス若シ事故アリ其課程了ラサル

ハ次ノ一週日間ニ於テ必ス之ヲ償ハシムヘシ

第五項 課程ヲ怠ル一ヶ年間三回ニ及フ者ハ其輕重ヲ酌量シ輕キハ五日乃至十日重キハ一月乃至三月全家米糧増ノ貸與ヲ停止スヘシ

第六項 穀菽及藍麻菜種ノ類凡ソ地方ノ物産トナスヘキ者ハナルヘク之ヲ勸奨シ漸次其販路ヲ開カシムヘシ

第七項 毎歲播種ノ耕産ハ豫テ其段別及種類ヲ詳記シテ届出ヘシ本縣ハ之ヲ調査シ異見アルハ更ニ其段別ヲ増減シ又ハ種類ヲ改撰セシムヘシ

第八項 日々就業ノ時間及ヒ開墾ノ順叙ハ別ニ定メタル細則ヲ遵守スヘシ

第九項 凡ソ此舉ノ方法ハ本縣ニ於テ擔當官吏ヲ實地ニ派シ其事業ヲ督視シ勤惰ヲ查察セシムヘシ若シ其指揮ニ背ク者ハ本條第五項ニ準擬處分スヘシ

第五條 貸與ノ規程

第一項 出貸スヘキ金員ハ一戸三百拾三圓五拾錢ニ超ヘサル額ヲ程度トシ左ノ制限ニ照シテ貸下ヘシ

移住者一戸貸與額ノ制限

七年以上	五合	壹錢五厘	一人一日ノ額
六十年未滿	三合	壹錢	
七十年未滿	三合	壹錢	一人一日ノ額
六十年以上	二合	壹錢	
鉤	三挺	柴薪一	
鎌	二挺	草薪一	

山刀	一挺	
鋸	二挺	大小
鐮	一挺	
鍬	一個	
砧	二個	荒砧 中砧
肥桶	一荷	
種子物料		金壹圓五拾錢
假屋作料		金七拾五圓以內
耕牛馬ノ内每貳戸 ニ壹頭ノ割		金貳拾五圓以內
若港ヨリ移住地迄 陸路荷物運送費		金拾圓以內

第二項 出貸スヘキ金品ハ本縣ニ於テ之ヲ管理シ第一項ノ制限ニ據

リ左ノ手續ニ照シテ下渡スヘシ

金品下渡ノ手續

米及摺摺料

以上各戸現在ノ人口ヲ計算シ移着ノ月ヨリ滿二ケ年間每一ケ月分其前月下旬ニ下渡スベシ

農具農牛馬及種子物料

以上農業着手ノ緩急ニ應シ移住初年ニ限り下渡スヘシ

假屋作料

以上假屋ノ仕様建坪及繪圖面等ヲ検査シ積書ノ金員相當ト認ムルキハ出貸金額ヲ三分シ其一分ヲ作事着手ノ際ニ貸與シ殘ル二分ヲ假屋落成ノ後下渡スベシ

陸路荷物運送費

以上着船場ヨリ移住地迄六里以上十里未満ハ一戸金二圓
五十錢十里以上二十里未満ハ全上金五圓二十里以上三十
里未満ハ全上金七圓五拾錢三十里以外ハ全上金拾圓ヲ貸
下ヘシ

第三項 米及農具ノ類凡テ現品ヲ以テ貸下ヘキモノハ其時價ヲ積算
シテ出貸金額ニ組入ルヘシ

第四項 貸與金ハ其支出ノ遲速ニ係ハラヌ都テ各自移着ノ月ヨリ起
算シ滿七ケ年間無利子据置翌八ケ年目ヨリ向二十ケ年賦ニ平均シ
毎年十一月三十日限リ返納セシムルモノトス
但若シ期日ニ至リ滞納スルモノアルハ該金額ニ年一割二分ニ

相當スル利子ヲ課シ滞納日數ニ應シテ徵收スヘシ

第五項 凡ソ金品ヲ貸與スルニハ先ツ第二号書式ノ仕出ヲ出サシメ
之ヲ檢査シテ其誤謬ナキヲ認メハ更ニ第三号書式ノ証書ヲ徵シテ
下渡スヘシ

第六項 出生死亡ハ其都度必ス届出シメ貸與金支出ノ証憑ニ供スヘ
シ而シテ其出生者ニハ届書受理ノ日ヨリ之ヲ貸與シ死亡者ニハ死
去ノ日ヨリ停止スヘシ

第七項 貸與金額皆納ノ日迄ハ地所及家屋農具ノ類一切之ヲ他ニ賣
貸讓與シ又ハ書入質入ト爲スコヲ許サス

第八項 己ヲ得サル事故アリ届濟ノ上一時他ニ旅行スル者往返日數
五日以内ニ歸村スルハ不在中尙ホ成規ノ米及鹽摺料ヲ貸與スヘ

シト雖モ若シ其日數六日以外ニ及フキハ歸着屆書受理ノ日マテ一切之ヲ貸下サルヘシ其日數ハ控除ニ歸スヘシ

第九項 凡ソ規則ニ悖リ業務ヲ惰リ第四條第五項ノ貸與ヲ停止セシ後尙ホ課程ヲ怠ルノ場合ニ於テハ將來一切ノ貸與ヲ停止シ且ツ既ニ貸下タル金額ハ年賦返納ノ約ニ係ラス即時ニ之ヲ完納セシムヘシ

但即時完納シ得サルキハ家屋及農具其他一切ノ所有物等ヲ公賣シテ其代價ヲ追徴シ尙ホ不足ヲ生スルキハ連借人ヲシテ辨償セシムヘシ

第六條 雜則

第一項 移住者便利ノ爲メ二十戸ヲ以テ一組トシ每組ニ總代一名ヲ

置キ都テ戸長ノ指揮ニ從ヒ組内ノ事務ヲ取扱ハシムヘシ

第二項 總代ハ移住者中ヨリ公撰シ戸長ノ認可ヲ得ルモノトス

第三項 總代ハ諸般ノ公務ヲ組内ニ傳ヘ又ハ組内ノ勘情ヲ具シテ戸長ニ報告スルヲ得

第四項 總代ハ官給ヲ與フルノ限リニアラス

第五項 組合中ハ平生親睦ヲ旨トシ凡ソ天災生死等級急相救ヒ吉凶相援クルノ情誼ヲ厚フシ決シテ疎隔ナキヲ務ムヘシ

（或ハ農家ニ緊要ノ關係ノ何々職工）ヲ以テ家産相營ミ度候間移住ノ儀御許

移住願

今般明治十六年第廿七号御布達移住士族取扱規則ヲ遵守シ御縣下ヘ移住農業一途

可被成下度別紙戶籍明細調書相添此段奉願候也

何府縣下何國何郡何番地士族

何ノ誰印

全

何ノ誰印

年号月日

全

何ノ誰印

函館縣令某殿

前書願出ノ趣相違無之候也

戶長何ノ誰印

第三號書式

(農具及假家作料荷物運送費等ノ仕出書式凡此例ニ準スベシ)

明治何年何月分御貸與米金仕出

一金何程

何ノ誰

家族何人

內譯

七年以上六十年未滿

米何程

何人

但壹人ニ付一日米五合金壹錢五厘

七年未滿六十年以上

米何程

何人

但壹人ニ付一日米三合金壹錢

(以下每戶此例ニ依ヒ列記シヘシ)

合米何程

金何程

右ハ本年何月一日ヨリ何日迄日數何日分米金書面ノ通御貸與被下度
因之仕出候也

戸長

年号月日

何ノ誰印

總代

何ノ誰印

証

一金何程

是ハ明治何年何月分御貸與米金七年以上六十年未滿何人七年未
滿六十年以上何人合何人分

右御貸與相戒正ニ拜借仕候ニ付テハ都分御規則ニ通相心得聊カ無相
違返納可仕候万一期限相滞候等不都合ノ儀有之候節ハ本人ニ係ラス
連借人ニ於テ悉皆辨納可仕候爲後日拜借証書如此ニ候也

拜借人

年号月日 何ノ誰印

全

何ノ誰印

衛

(甲第二十八號)

六月十六日

函館區東川町二百八十八番地及臺町共有墓地四十二番地内へ糞尿溜
場相定候條區内ノ糞尿ハ總テ該溜場へ取捨ヘシ但田畑肥用ノ爲人家

租

ヲ離レタル地ニ留置ントスル者ハ區役所へ申出認可ヲ受クヘシ
右布達候事 明治十四年八月十八日

(甲第貳拾九號)

六月廿八日

明治十四年八月十八日 第八十六號 舊開拓使函館支廳布達違警罪目中へ左ノ
通道加ス

第一條

第三十二酒造營業人心得書第十二條ヨリ第十九條ニ至ル各條ニ違

フモノ

右布達候事 明治十四年八月十八日

(甲第三十號)

六月廿八日

酒類釀造營業人心得書別紙ノ通相定メ候條此旨布達候事

租

酒造營業人心得書

第一條 酒造營業免許ヲ請フモノハ酒造場ノ棟數ト製酒ノ種類トヲ

問ハス都テ其區域ヲ以テ一個所トナシ酒造場所在ノ郡區役所へ願

出免許鑑札ヲ受クヘシ

第二條 免許鑑札ハ其年二期有効ノモノトス故ニ引續キ免許ヲ請フ

モノハ最初授與シタル鑑札ヲ毎年九月三十日限り郡區役所へ差出

シ免許証印ヲ受クヘシ

第三條 免許鑑札賣買讓與ノ節其書換方若シ甲乙兩郡區役所ニ交渉

スルハ双方連署ノ書面へ免許鑑札ヲ添甲郡役所渡讓渡人ニ願出

添翰ヲ受ケ乙郡區役所買受讓受人ニ於テ書換鑑札ヲ受クヘシ

但酒造場轉換ノ爲鑑札書換方甲乙兩郡區役所ニ交渉スルモノモ

本項ノ如ク心得ヘシ

第四條 廢業ノ者ハ其届出ノ節免許鑑札ヲ返納スヘシ

第五條 稅則第二十六條造酒見込ノ種目トアルハ清酒濁酒燒酎白酒

味淋等又銘酒ハ直酒保命酒桑酒養老酒菊酒紫蘇酒等各其酒名ヲ分

記スヘシ

第六條 稅則第二十七條酒造ニ屬スル倉庫納屋等ハ繪圖面ニ製シ諸

器械等ハ品類區分詳細書面ヲ以届出ヘシ

但本文調書中増減及ヒ變換等アルキハ其時々届出ヘシ

第七條 稅則第二十八條戶外ニ揭示スヘキ標札ハ左ノ雛形ニ倣ヒ調

製スヘシ

但石數ハ最初届出ノ見込高ヲ掲記シ増減アルキハ其時々札紙ヲ

貼付シ之ヲ更訂スヘシ

第何号(免許鑑札ノ番号)

清酒 何石造

濁酒 何石造

寸法 三尺
横 適宜

函館縣何國郡區町村番地

何 某

第八條 酒槽瓶類新調輪替等ノ節ハ使用以前容量ノ檢査ヲ受クヘシ

但粕桶水桶米浸シ桶ノ類ニシテ全ク酒類ヲ容レサル分ハ容量檢

査ヲ受クルニ及ハスト雖モ番号及烙印ヲ受クヘシ

第九條 調査濟ノ桶瓶類ヲ管内ニ在テ互ニ賣買讓與又ハ貸借スル中

ハ双方運署ノ書面ヲ以テ届出ヘシ

但管内外ヲ問ハス他ノ業ヲ營ム者へ賣買讓與スルカ又ハ破壊等
ノ節ハ縣印剝取検査官姓名等ヲ削去シ其剝取シタル縣印相添届
出ヘシ

第十條 稅則第二十五條清酒摺リ器械封緘解披ハ晚クモ三日以前其
使用スヘキ日數等申出認可ヲ受クヘシ

第十一條 造石検査ヲ受クヘキ酒類ハ桶瓶等口頭ヨリ一寸ヲ減シ側
面記載ノ石數ヲ入置クヘシ

但桶瓶記載ノ石數ニ充タサルモノハ現在ノ人實ニ就テ調査ヲ受
クヘシ

第十二條 營業中ハ左ニ掲クル所ノ諸帳簿ヲ製シ詳細記入シ置キ造
石検査ノ際參照ニ供スヘシ

酒造米買入帳 搗米通帳 仕込帳

杜氏仕込帳 酒藏出帳 酒賣上帳

酒貸帳 酒造米仕拂帳 杜氏并日雇給料帳

荷物判取帳 金錢判取帳 樽貸帳

積出帳 酒粕糖賣拂帳 酒造諸器械賣買扣帳

酒粕目方扣帳

此他酒粕麴麥萌シ及銘酒類ニ加味スヘキ品類買入帳等一切

第十三條 味淋白酒銘酒等ノ元ニ用ユル爲メ醸造又ハ蒸溜スル酒類
ト雖モ其石數届出検査ヲ受クヘシ

第十四條 他家ノ造酒ヲ買受ケ販賣スルキハ其石高及代價等ヲ詳記
シタル仕切書又ハ送狀等ヲ取置キ造石検査ノ際參照ニ供スヘシ

第十五條 古酒ハ該期醸造ノ酒類ト判然區別シ混合セサル様致シ置クヘシ

第十六條 検査濟ノ酒類并買入酒等ヲ粕漉スルキハ其時々届出検査ヲ受クヘシ

第十七條 酒類ノ火入滓引等ハ造石検査ヲ受タル後之ヲ爲スヘシ

第十八條 税則第十六條酒類并ニモロミ共非常ノ損害ニ罹リタルキハ其實況詳細取調速ニ届出検査ヲ受クヘシ

第十九條 前條検査ヲ受ケタル後他ノ酒類ニ變製セント欲スルキハ其種目并ニ石數ヲ詳記シタル書面ヲ以テ願出ツヘシ

第二十條 税則第十八條造石税免除ノ酒類ハ検査ヲ受クルニ及ハスト雖モ時宜ニ依リ主任官出張シ之ヲ點檢スルコトアルヘシ

但一期製造見込ノ種目石數ハ其期十月二十五日限り製成ノ分ハ翌期十月廿五日限り届出ヘシ

第二十一條 造石税納期以前免許鑑札ヲ賣與讓與シ又ハ廢業スルキハ検査濟酒類ニ係ル造石税ハ其節之ヲ完納スヘシ

第二十二條 營業中都合ニ依リ未製造ノ酒類酒モトヲ販賣セント欲スルキハ其旨申出認可ヲ受クヘシ

第二十三條 免許鑑札賣買讓與シ又ハ廢業ノ節未製成ノ酒類酒モトヲ營業者ニ賣渡スルキハ双方連署ノ書面ヲ以テ届出検査ヲ受ケ且製成ノ上ハ更ニ検査ヲ受クヘシ

第二十四條 税則附則ニ依リ自家用料酒類製造ノ者ハ郡區役所へ願出免許鑑札ヲ受ケ一期醸造酒類ノ種目石數等届出爾後増減及モ種

目變換等ハ其都度届出ヘシ

第二十五條 自家用料酒類皆造ニ至テハ其種目石數等書面ヲ以テ届出ヘシ

第三十六條 第十二條ヨリ第十九條マテノ各條ニ背クモノハ違警罪ヲ以テ罰セラルヘシ

(甲第三十一号) 七月七日

明治十二年三月舊開拓使函館支廳第貳拾七號布達野桑摘葉取締規則自今廢止候條此旨布達候事

(甲第三十二号) 七月七日

明治十五年四月甲第十三號布達第壹條括孤内江差一座ノ下ヘ壽都一座ノ四字ヲ插入ス

右布達候事

(甲第三十三號) 七月十九日

貸座敷營業取締規則娼妓取締規則娼妓檢査規則貸座敷娼妓賦金規則別紙ノ通之ヲ定ム

但從前ノ規則及指令ハ廢止ノ儀ト心得ヘシ

右布達候事

貸座敷營業取締規則

第一條 貸座敷ノ營業ヲ許可スルハ左ノ場所ニ限り其特ニ區域ヲ定

ムルハ其區域ニ限ルヘシ

函館區 蓬萊町 臺町 天神町 駒止町

松前郡 藏町 中川原町 湯殿澤町 吉岡村

檜山郡 新地町 影入町 津花町海濱 姥神町海濱

但津花姥神兩町海濱ハ毎年五月ヨリ十月マテニ限ル

茅部郡 森村

山越郡 山越内村 長万部村

壽都郡 新榮町

歌棄郡 潮路村

磯谷郡 島古丹村 宇大黒ヶ澤

久遠郡 上古丹村 宇宮古

第二條 一ヶ所毎ニ取締人一員ヲ置キ營業上ノ取締ヲ爲サシム

第三條 貸座敷ノ營業ハ平民ニ限ルヘシ

第四條 新ニ營業ヲ爲サントスルモノハ其郡區内ニ住居シ土地又ハ

家屋ヲ有スルモノヲ身元保証人トシ取締人ヲ經テ戸長ノ奥印ヲ得
所轄警察署ヘ出願免許鑑札ヲ受クヘシ

ハ但廢業スル時ハ本條ノ手續ヲ以テ鑑札ヲ添届出ヘシ

第五條 免許鑑札ハ貸與スルヲ許サス若シ水火盜難遺失誤毀ニ罹リ

タル時ハ保証人連署更ニ鑑札ヲ受クヘシ

第六條 轉籍又ハ氏名ヲ變換シタル時ハ其証ヲ添ヘ鑑札ノ書換ヲ請

フヘシ

第七條 免許鑑札ハ許可ヲ受ケタル場所ニ限り効アルモノトス若シ

他ノ場所ニ移轉營業セントスル時ハ一旦廢業ノ上更ニ第四條ノ手

續ヲ爲スヘシ

第八條 免許鑑札ハ臨時警察官ニ於テ點檢スルコトアルヘシ

第九條 貸座敷營業者ハ貸座敷ノ三字及ヒ氏名ヲ記シタル看板ヲ掲ケ尙ホ寄留娼妓ノ氏名ヲ門戸ニ揭示スヘシ

第十條 身元保証人他ノ郡區へ轉居シタルハ更ニ相當ノ保証人ヲ立所轄警察署へ届出ヘシ

第十一條 同業者又ハ娼妓ノ内犯則者タルヲ認知シ又ハ犯則者ナリト思料シタルハ及ヒ遊客ノ行狀不審ト認メタルハ警察署若クハ分署又ハ巡行ノ巡查ニ密告スルヲ得

第十二條 遊興ニ意ナキモノヲ強テ誘引シ又ハ客ノ求メナキ酒肴又ハ藝娼妓ヲ差出シ或ハ揚代料トシテ衣服器具等ヲ鎖置スルヲ許サス若シ止ヲ得サル場合ニ於テ客ノ依頼ニ依リ物品ヲ鎖置スルハ所轄警察署若クハ分署警察署分署遠隔ノ地ハ局長ノ認可ヲ受ヘシ

第十三條 貸座敷ニ於テ遊客流連二日以上ニ及フハ其住所姓名年齢等ヲ記シ警察署若クハ分署へ届出ヘシ

第十四條 貸座敷營業者ハ遊客ノ住所姓名年齢及ヒ相手娼妓ノ氏名収入金高等ヲ詳記シ置キ臨時警察官ノ檢閲ニ供スヘシ

第十五條 貸座敷營業者ハ娼妓ノ廢業セントスルハ又ハ他ノ貸座敷ニ轉居セントスルハ故ナク之レヲ拒ムヲ得ス

第十六條 貸座敷營業者ハ娼妓ノ區域外ニ出ルハ確實ナル付添人ヲ同伴セシムヘシ

第十七條 貸座敷營業者ハ娼妓ニ非サル他ノ婦女子ヲ宿泊セシメントスルハ其事由ヲ具シ警察署若クハ分署警察署分署ナキ地ハ局長へ届出ヘシ

第十八條 娼妓疾病ニ罹リタルハ營業セシムルヲ許サス

第十九條 雇人ノ所爲ト雖モ營業上ニ爲シタルハ雇主其責ニ任ス

第二十條 此ノ規則ニ背クモノハ過料金三拾圓以内又ハ苦使六ヶ月

以下ニ處シ且ツ營業ヲ停止若シハ禁止スヘシ

第二十一條 過料金ハ言渡ヲ受ケタル日ヨリ十五日以内ニ完納スヘ

シ若シ限内完納セサルハ壹圓ヲ六日ニ折算シ苦使ニ換フ其一日

ニ滿タルモハ除棄ス苦使限内過料ヲ完納シタルハ其經過シ

タル日數ヲ扣除シ苦使ヲ免ス

但過料金ハ他人代納スルヲ得

第二十二條 苦使ニ處スルモノハ監獄中ノ別房ニ於テ執行スルモノト

ス

娼妓取締規則

第一條 娼妓ノ業ヲ爲サントスルモノハ左ノ各項ヲ具備シタルモノ

ニ限ルヘシ

第一 平民ニシテ滿十五歳以上ノモノ

第二 父母父母ナキハ最近ノ親戚故障ナキモノ

但養女ハ養家ノ尊長及ヒ實父母養家ノ尊長又ハ實父母ナキモ最近ノ親戚故

障ナキモノ

第三 貧困ニシテ他ノ業ヲナシ得サルモノ

第二條 娼妓業ヲ爲スモノハ貸座敷内ニ住居スルモノニ限ルヘシ

第三條 娼妓業ヲ爲サントスルモノハ其郡區内ニ住居シ一家ヲ營ム

モノニシテ貸座敷營業ニアラサルモノヲ身元引受人ト爲スヘシ
但身元引受人他ノ郡區へ轉住シタルキハ更ニ相當ノ引受人ヲ立
テ貸座敷主連署所轄警察署へ届出ヘシ

第四條 娼妓業ヲ爲サントスルキハ第一條ノ各項ヲ具備シタルノ書
類ニ貸座敷主連印シ取締人ヲ經テ戸長ノ奥書ヲ得公立病院ニ到リ
黴毒有無ノ検査ヲ受ケ其証ヲ添へ所轄警察署へ願出免許鑑札ヲ受
クヘシ

但廢業スルキハ本條ニ準シ鑑札ヲ添へ届出ヘシ

第五條 免許鑑札ハ貸與スルヲ許サス若シ水火盜難遺失誤毀ニ罹リ
タルキハ貸座敷主連印シ更ニ鑑札ヲ受クヘシ氏名變換轉籍等ハ其
証ヲ添へ身元引受人連署鑑札ノ訂正ヲ請フヘシ

第六條 免許鑑札ハ許可ヲ受ケタル貸座敷ニ限り効アルモノトス若
シ他ノ貸座敷ニ移轉シ營業セントスルキハ双方ノ貸座敷主并身元
引受人連署取締人ヲ經テ鑑札ノ書替ヲ請フヘシ
但區域ヲ異ニスルキハ一旦廢業ノ上更ニ第四條ノ手續ヲナスヘ
シ

第七條 娼妓ハ懷妊六ヶ月以上分娩后二ヶ月以内ハ營業スルヲ許サ
ス

第八條 娼妓黴毒ニ罹リタルキハ檢査規則ニ遵ヒ其他ノ疾病ハ治療
中營業スルヲ許サス其病症ニヨリテハ一時休業スルヲ得ヘシ
但休業一ヶ月以上ニ及フキハ貸座敷主及身元引受人連署取締人
ヲ經テ所轄警察署へ届出ヘシ

第九條 娼妓ハ貸座敷主ノ許諾ヲ得サレハ外出スルヲ得メ且付添人
ヲ同伴セシムルモ之ヲ拒ムヲ得ス

第十條 娼妓ハ貸座敷外ニ宿泊スルヲ許サス若シ事故アリテ他家ニ
宿泊スルモハ警察署又ハ分署警察署分署
隣ノ地ハ戸長ノ許可ヲ受クヘシ

第十一條 同業者及ヒ貸座敷營業者中犯則者タルヲ認知シ又ハ犯
則者ナリト思料シ又遊客ノ行狀不審ト認メタルモハ警察署分署又
ハ巡行ノ巡查若クハ貸座敷主ニ密告スルヲ得

第十二條 二十五歳未満ノ者女紅場ノ設ケアル場所ニ在テハ疾病若
クハ不得已事故アルノ外ハ本業ノ余暇ヲ以テ同場へ通學スヘシ

第十三條 此規則ニ背クモノハ貸座敷營業取締規則第二十條以下ヲ
適用處分スルモノトス

娼妓檢査規則

第一條 娼妓ハ每一週日一度黴毒有無ノ檢査ヲ受クヘシ

但檢査ノ場所及ヒ期日ハ郡區長定ムル所ニ從フヘシ

第二條 檢査當日疾病ニ罹リ出頭シ難キモノハ醫員ノ診斷書ヲ添ヘ

檢査場ニ届出ヘシ

第三條 檢査期日ニ拘ハラヌ黴毒ニ感染シ又ハ感染シタリト思料シ
タルモハ直チニ檢査醫員ノ診察ヲ受クヘシ

第四條 黴毒ニ罹リタル娼妓ハ公立病院ニ入レ治療セシメ自宅治療
ヲ許サス

但病室無之病院及病院不在ノ地ハ此限リニアラス

第五條 娼妓黴毒ニ罹リ入院スル者藥價及雜費(薪炭
油等)ハ賦金ノ内ヨ

リ下付ス尤賄料ハ自辨タルヘント雖モ入院五十日ヲ越猶全癒セサルモ其
ルモ其
余日ニ係ル分ハ賦金ノ内ヨリ下付スルモノトス

但賄料自辨スル能ハサルモノハ親戚又ハ身元引受人貸座敷主辨

償スベシ

第六條 公立病院ニ於テ治療中ハ凡テ同院ノ規則ヲ遵守スヘシ

第七條 此規則ニ背クモノハ娼妓規則ニ依リ處分スヘシ

貸座敷及娼妓賦金規則

第一條 貸座敷及娼妓營業ヲ爲スモノハ左ノ賦金ヲ納ムヘシ

貸座敷	一等	月額	金五圓
	二等	全	金四圓
	三等	全	金三圓
	四等	全	金二圓

娼妓	一等揚代	金七拾五錢以上	月額金壹圓五拾錢
	二等全	金五拾錢以上	全金壹圓
	三等全	金五拾錢未満	全金五拾錢

第二條 貸座敷等級ハ每一區域同業中ヨリ公評人三名以上ヲ公撰セ

シ其公評人ノ公評ヲ取り娼妓等級ハ其揚代金ノ多寡ヲ以テ區分

シ取締人ニ於テ調査ノ上郡區役所ヘ届出ヘシ

但郡區役所ニ於テ取締人ノ調査不當ト認ムルキハ再調セシムル

コアルヘシ

第三條 賦金ハ其月分翌月五日限り納目錄ヲ製シ取締人ヲ經テ郡區

役所郡役所遠隔ノ地ハ戸長役場ヘ納付スヘシ

但其月半途ニシテ營業シ又ハ廢業スルモノモ其時々全額ヲ納ム

ヘシ

第四條 娼妓休業一ヶ月ニ滿ルモノハ其月ノ賦金ヲ免除ス

第五條 賦金ヲ怠ルモノハ營業ヲ停止若クハ禁止スヘシ其營業ヲ停止若シクハ禁止セラレタル者ハ不納額ヲ完納スルニ非サレハ再ビ營業スルヲ許サス

但賦金ハ他人代納スルヲ得ヘシ

發

(甲第三十四號)

七月十九日

藝妓取締規則左ノ通改定ス

藝妓取締規則

第一條 藝妓營業ヲ爲サントスルモノハ父兄又ハ親戚ノモノ父兄又ハ親戚ナキモノハ連署所轄警察署へ願出免許鑑札ヲ受クヘシ

但他管ノモノ其管轄廳ノ許可ヲ得タルモノハ其証ヲ添フヘシ

第二條 藝妓ハ組合ヲ設ケ同業者中ヨリ世話人人員適宜ヲ撰舉シ其人名

ヲ所轄警察署へ届出ヘシ

第三條 藝妓營業者ハ居住ノ門戸へ藝妓ノ二字并氏名藝名ヲ記シタ

ル票札ヲ掲出スヘシ

第四條 免許鑑札ハ貸借スルヲ許サス若シ水火盜難遺失誤毀ニ罹リ

タルキハ更ニ鑑札ヲ受ケ氏名變換轉籍シタルキハ鑑札ノ訂正ヲ請フヘシ

第五條 二十五才未滿ノモノ女紅場ノ設ケアル場所ニ於テハ疾病事

故アルノ外本業ノ余暇ヲ以テ必ス同場ニ通學スヘシ

第六條 此規則ニ背クモノハ違警罪ヲ以テ處分スヘシ

右布達候事

地

(甲第三十五号)

七月三十日

地所建物又ハ船舶ヲ質入トナシ他府縣戸長ノ公証ヲ受ケタルモ
 ノハ其都度三十日以内并ニ最前公証ヲ受ケ當今期限内ノモノハ來ル
 八月十五日限所轄郡區役所戸長役場ヲ經テ當廳ヘ可届出若シ期限内
 届出サルモノハ右公証割印帳水火風震ノ災又ハ盜難紛失等ノ事故ニ
 依リ更正ヲ要スルキ關係無之モノト見認別段告示不致候條此旨布達
 候事

學

(甲第三十六号)

八月二日

教育補助金配賦及支拂規則別紙ノ通り相定候條此旨布達候事
 但シ開拓使函館支廳明治十三年五月第五十壹号達小學補助金配賦
 及支拂概則ハ廢止ス

教育補助費配賦及支拂規則

第一條 學校幼稚園書籍館及學事ニ裨益アルモノヲ獎勵スルカ爲メ
 教育補助費ヲ配賦ス其金額ハ都度之ヲ告示シ其配賦ノ期ハ每年四
 季ト定ム

第二條 教育補助費全額ヲ三分シ其二分ハ本廳之ヲ支拂ヒ其一分ハ
 學齡人員ニ應シテ郡區役所ニ配付スヘシ

第三條 本廳ニ於テ補助費ヲ支拂フニハ概テ左ノ目ニ據ル

- 一 町村立學校幼稚園書籍館ノ建築費
- 一 學校幼稚園書籍館ノ獎勵費
- 一 學事ニ裨益アルモノ、補助費
- 一 舊土人教育補助費

學

第四條 郡區役所ニ於テ補助費ヲ支拂フニハ左ノ項目ニ準シ土地ノ
 情況ニ應シ適宜配賦スヘシト雖モ可成文維持ニ堪ヘス資力ニ乏シ
 キ學區ヲ補助スヘシ又務メテ獎勵ノ目的ヲ失ハサル様注意スヘシ

- 一 學校維持ノ難易
- 一 學校就學兒童ノ多寡

一 生徒出席平均數

一 試驗及第生徒ノ數

第五條 郡區役所ニ於テ補助費ノ遣拂ハ毎年兩度一月七月之ヲ縣令ニ具
 申スヘシ

第六條 教育補助費全額ノ遣拂ハ毎年縣廳ヨリ之ヲ報告スヘシ
 (甲第三十七號) 八月十日

本年三月甲第十三号布達小學校教則教科用圖書表中初中高等科讀書ノ
 部及初中等科習字ノ部中等科農商ノ部別表ノ通增補候條此旨布達候
 事

初等科讀書ノ部

新編小學作文書 <small>初等科ノ部</small>	三冊 壹貳三月出版	明治十六年一月出版	稻垣千穎 著	東京本郷元町一丁目五番地 博文堂
女子小學文範	三冊 壹貳三月出版	明治十六年一月出版	三尾重定 編纂	東京日本橋區通油町十八番地 水野幸

初等科習字ノ部

小學習字帖	九冊 壹九マテ	明治十六年九月出版	函館師範學校編纂	函館區末廣町 佐々木良藏
-------	---------	-----------	----------	--------------

中等科讀書ノ部

新編小學讀本 <small>中等科ノ部</small>	三冊 壹貳三月出版	明治十六年二月出版	平井正 編	東京神田區田代町十一番地 別所政重
-----------------------------	-----------	-----------	-------	-------------------

新編小學作文書ノ部	中等科	三冊	壹貳三			
女子小學文範	三冊	四五六				
中等科習字ノ部						
小學習字帖	六冊	拾五迄				
中等科農商ノ部						
小學商業書	貳冊	壹貳				
高等科讀書ノ部						
新編小學作文書ノ部	高等科	貳冊	壹貳			
女子小學文範	四冊	七八九拾				
(甲第三拾八号)						
八月十日						

明治十四年十二月廿七日出版
明治十六年七月五日出版

塚原苔園著

東京本郷區元町一丁目五番地
原田庄左衛門

牧場取締規則左ノ通相定候條此旨布達候事

但明治十年五月開拓使函館支廳第五拾五号及第五拾六号布達ハ廢止ス

牧場取締規則

第一條 人民所有ノ牛馬ハ厩舎或ハ牧場内ニ畜養スルノ外山野ニ放畜スルヲ許サス

第二條 牧場ニハ必ス柵或ハ土壘ヲ築造シ牧場外ニ牛馬ノ逸走セサル様豫防シ若シ逸走スルヲアラハ其旨最寄警察署或ハ同分署又ハ戸長役場ニ届出速ニ取押ヘノ手順ヲナスヘシ

第三條 牛馬ノ牧場及厩舎外ニ逸走シ植物等ヲ損害スルキハ其牛馬ヲ取押ヘ最寄警察署或ハ全分署又ハ戸長役場ニ届出ルヲ得

第四條 牧場内ノ樹木ハ許可ナクシテ斬伐スルヲ許サス

第五條 枯草燒燬其他ノ事由ニテ牧場内ニ放火セントスルモノハ明

治十年^五月開拓使函館支廳第五拾號布達野火取締規則ニ從フヘシ

第六條 每牧場ノ一隅ニ若干ノ地ヲ相シ之ヲ斃牛馬ノ埋瘞地及燒捨

場ニ定メ其周圍ニハ特ニ土壘或ハ木柵ヲ以テ遊牧場ト區分スヘシ

尤モ他ノ場所ニ牛馬ノ屍骸ヲ捨ルヲ許サス但傳染疫癘ニ罹リタル

牛馬ノ處分ハ勸業課或ハ警察官吏ノ指揮ヲ受クヘシ

(甲第三十九號) 八月廿七日

本年^六甲第三十號布達酒造營業人心得書第二十三條割註(酒モトヲ

除ク)ノ六字削除候條此旨布達候事

(甲第四十號) 九月四日

本年^七甲第三十三號布達貸座敷營業取締規則第十一條及娼妓取締規

則第十一條末文(密告スルヲ得)ヲ「密告スヘシ」ト改正ス

右布達候事

庶 (甲第四十一號) 九月九日

韶子内親王去ル六日

章子内親王昨八日 薨去ニ付函館區ハ本日ヨリ其他ハ此達到達ノ日

ヨリ三日間歌舞音曲停止ス

右電報達ノ趣有之候ニ付布達候事

(甲第四拾貳號) 九月廿一日

明治十四年^四月第貳拾九號舊開拓使函館支廳布達水產物檢查并收稅例

則ヲ物產稅檢查徵收例則トシ左ノ通改正候條此旨布達候事

物產稅檢查徵收例則

第壹條 物産税品ハ総テ地方派出検査官ニ願出検査ヲ受クヘシ尤モ

検査官巡回ノ際ハ出願以前ト雖モ直ニ検査スルコトアルヘシ

第貳條 物産税品乾場及製造場ハ総テ各自住所姓名ヲ記載シタル木

標ヲ掲出スヘシ

第三條 掛鮒(ニツ割三ツ割等ノ類ヲ云)貳拾尾ツ、頭部ヲ貫束シテ壹連トシ早切

(掛竿ヲ云)ノ長短ニ依リ豫メ掛數ヲ定メ置キ乾上ケ以前検査ヲ受クヘシ

第四條 絞粕ハ干揚ケ整頓ノ上玉検査ノ地方ハ絞筒ヨリ抜キタル儘

可成一ケ所ニ並列シ二日以内ニ検査ヲ受クヘシ

但シ絞リ筒新調又ハ修繕變更スル時ハ其容量検査ヲ受クヘシ絞

粕荷造ハ明治十三年四月舊開拓使乙第三號諭達ノ旨ニ依リ壹個ノ

量目貳十貫目ヲ超エサルヲ要ス

第五條 鮭鱒鱈鰯等其ノ生魚ハ收穫ノ時々検査ヲ受クヘシ

第六條 鹽鮭鹽鱒鹽鰯鹽鰯等ノ類ハ鹽漬ノ時々検査ヲ受クヘシ

第七條 乾鱈乾鱈乾鮓乾鮓煎海鼠ノ類ハ乾上ケノ時々乾場ハ乾上ケ

以前検査ヲ受クヘシ

第八條 昆布細布ノ類ハ渾テ乾上ケ結束ノ上検査ヲ受クヘシ

但昆布ハ明治八年三月舊開拓使函館支廳元第廿三號布達ニ依リ各

自住所姓名ヲ記載シタル木札ヲ壹把毎ニ付着スヘシ

第九條 有税ノ物産ハ検査未済中乾場或ハ該品製造場ノ外他ニ運搬

スルヲ許サズ若シ止テ得サル事故アルキハ其旨派出検査官ヘ届出

許可ヲ受クヘシ

第十條 收穫物水火盜難等不虞ノ災害ニ罹ルキハ郡區役所及戸長役

一絞筒 ラ立方容並 記載ス	一全	一全	一ケ
一網		何統	
月日	何品	何程	

記載方一 号帳ニ全	月日	何品	何程	何村町	何誰
	何品	何程	何誰		

第何號

明治何年何月中取獲

何國何郡何村

取獲人

一何品何百何拾石

何ノ誰

此稅何拾何石

何年何月何日領收

右稅品何月何日何郡何村稅庫へ上納可致候專

函館縣

年月日

租稅課

庶

(甲第四十三號)

九月廿九日

本縣布令ハ發布ノ當日ヨリ八日ノ後奥尻郡ハ戶長役場へ到達ノ翌日ヨリ實施スルモノトス

但シ特ニ其日限ヲ指定スルモノハ此限リニアラス

右布達候事

(甲第四十四號)

十月三日

本年七月甲第三十三號布達貸座敷營業規則第一條貸座敷許可ノ場所左ノ通追加ス

函館區駒止町ノ下「谷地頭町」ノ四字ヲ加フ

右布達候事

(甲第四十五號)

十月十日

本年六月太政官第貳拾號布達ヲ以煙草營業者帳簿及ヒ煙草并印紙出入高届等制定相成候ニ付右帳簿ハ別紙書式ニ準シ調製登記シ煙草及ヒ別紙出入高届書ハ諸帳簿ニ據リ各種類ヲ區分調製シ郡區役所戸長役

租

警

場ヲ經差出スヘシ

但煙草營業者ニ於テ稅則施行前ヨリ所持スル製造煙草ハ適宜帳簿

ヲ製シ箇數代價等ヲ詳記シ且仲買人小賣人ニ於テ本年限り右煙草

ニ貼用スル印紙買入使用高ハ本文帳簿ニ準シ記載スヘシ

右布達候事

煙草製造帳

煙草製造人

何郡村何番地

何某

未製造煙草買入ノ部

明治何年六月ヨリ越高

一何葉煙草何拾貫目

(税則實施后毎年度ノ越高ヲ掲ク仲買小賣人帳簿中六月ヨリ越高トアルモ渾テ之ニ準ス)

七月一日

一全 何百貫目

何府縣郡區町村職業何某ヨリ買受

七月二日

一何 何千貫目

全

(右ノ如ク日々記載シ毎月末ニ左ノ如ク計ヲ付シ翌年六月ヨリ至リ十二月分ノ合計ヲナスヘシ以下渾テ之ニ準ス)

七月三十一日

計何千何百何拾貫目

内

何葉煙草何拾貫目

同 何百貫目

同 何千貫目

煙草製造ノ部

定價ノ異ナル毎ニ如此記載
定價貳拾五錢未滿ノ分(定價ノ異ナル毎ニ如此記載)スヘシ以下渾テ之ニ準ス

明治何年六月ヨリ越高

一玉造五匁

何箇(全種類ト雖モ目方ノ異ナル毎ニ分記スヘシ以下渾テ之ニ準ス)

此代價何程

但壹個定價何程

全上

一紙包廿匁

何箇

此代價何程

但全上

七月一日
何葉煙草何貫目製造ノ分

一紙張箱五十文

何箇

此代價何程

但全上

七月二日
何葉煙草何貫目製造ノ分

一箱詰百文

何箇

此代價何程

但全上

七月三日
何葉煙草何貫目製造ノ分

一玉造五十文

何箇

此代價何程

但全上

七月三十一日

計何百何十文

何斤

此代價何程

內

家價百文貳十五錢未滿ノ分

玉造五文

何箇

此代價何程

但壹個定價
何程

紙包廿文

何箇

此代價何程

但同上

紙張箱五十文

何箇

此代價何程

但同上

箱詰百文

何箇

此代價何程

但同上

玉造五十文

何箇

此代價何程 但同上

製造煙草賣渡ノ部

定價百匁貳十五錢未滿ノ部

七月一日

一玉造五匁 何箇 何府縣郡區町村職業何某へ賣渡

此代價何程 但一個定價何程

一紙包廿匁 何箇 全

此代價何程 但同上

七月三日

一紙張箱五十匁 何箇

此代價何程 但同上

一箱詰百匁 何箇 同

此代價何程 但同上

一玉造五十匁 何箇 同

此代價何程 但同上

七月三十一日

計何百何十貫目 何斤

此代價何程

部内

定價百匁貳十五錢未滿ノ分

玉造五匁 何箇

此代價何程 但同上

紙包廿匁

何箇

此代價何程

但同上

紙張箱五十匁

何箇

此代價何程

但同上

箱詰百匁

何箇

此代價何程

但同上

煙草印紙買入帳

一買入ト使用ト帳簿若クハ記入口譯ヲ異ニスヘシ
一仲買人小賣人ニシテ製造煙草五匁以下册シ賣チ
ナスモノハ印紙買入使片高此帳簿ニ準シ記載ス

煙草製造人

何郡村何番地

何

某

煙草印紙買入ノ部

明治何年六月ヨリ越高

一五匁用貳厘帶印紙

何枚

同上

一十匁用四厘帶印紙

何枚

七月一日

一三十匁用壹錢貳厘帶印紙

何枚

七月二日

一壹錢貳厘角形印紙

何枚 同

一壹錢八厘同印紙

何枚 同

一四錢同印紙

何枚 同

何郡區町村
何某ヨリ買受

七月三十一日

計何千何百枚

此代價何程

內

五枚用貳厘帶印紙

何枚

十枚用四厘同印紙

何枚

三十枚用壹錢貳厘同印紙

何枚

壹錢貳厘角形印紙

何枚

壹錢八厘同印紙

何枚

四錢同印紙

何枚

煙草印紙使用ノ部

七月一日

五枚用貳厘帶印紙

何枚

十枚用四厘同印紙

何枚

七月二日

壹錢二厘角形印紙

何枚

壹錢八厘同印紙

何枚

四錢同印紙

何枚

七月三十一日

計何千何百枚

此代價何程

內

五爰用貳厘帶印紙 何枚
 十爰用四厘同印紙 何枚
 壹錢二厘角形印紙 何枚
 壹錢八厘同印紙 何枚
 四錢同印紙 何枚

煙草買入帳

煙草仲買人

何郡村何番地
 何 某

未製造煙草買入ノ部

明治何年六月ヨリ越高

一何葉煙草何拾貫目

七月一日

一同 何百貫目

何府縣郡區町村職業何某ヨリ買受

同月同日

一同 何千貫目

全

(右ノ如ク日々記載シ毎月末ニ左ノ如ク計ヲ付シ翌年六月
 月ニ至リ十二月分合計ヲナスヘシ以下準テ之ニ準ス)

七月三十一日

計何千何百何拾貫目

内

何葉煙草何拾貫目

全 何百貫目

全 何千貫目

製造煙草買入ノ部

定價ノ異ナル毎ニ如此記載
百匁貳拾五錢未滿ノ分
スヘシ以下總テ之ニ準ス

明治何年六月ヨリ越高

一玉造五匁

何箇(全種類ト雖凡目方ノ異ナル毎ニ
分記スヘシ以下總テ之ニ準ス)

此代價何程

但 壹個定價
何程

同月同日

一紙包廿匁

何箇

此代價何程

但同上

七月一日

一紙張箱五拾匁

何箇 何府縣郡區町村職業何某ヨリ買受

此代價何程

但同上

七月二日

一箱詰百匁

何箇 同

此代價何程

但同上

一紙包五拾匁

何箇

此代價何程

但同上

七月三十一日

計何百何拾貫目

何斤

此代價何程

内

定價百匁廿五錢未滿ノ分

玉造五匁 何箇

此代價何程 但同上

紙包廿匁 何箇

此代價何程 但同上

紙張箱五拾匁 何箇

此代價何程 但同上

箱詰百匁 何箇

此代價何程 但同上

玉造五拾匁 何箇

此代價何程 但同上

記入方仲買人煙草買入帳ニ準スヘシ五匁以下
崩賣ノ分ハ製造煙草ノ種類量目及崩賣ニセシ
個數代價ヲ記載スヘシ

煙草賣渡帳
煙草仲買人 何箇
何箇
某

煙草買入帳
煙草小賣人 何箇
何箇
某

製造煙草買入ノ部

定價貳拾五錢未滿ノ分

(定價ノ異ナル毎ニ如此記載
スヘシ以下總テ之ニ準ス)

明治何年六月ヨリ越高

一玉造五匁

何箇

(全種類ト雖モ目方ノ異ナル毎ニ
分記スヘシ以下總テ之ニ準ス)

此代價何程

但壹箇定價
何程

同月同日

一紙包廿匁

何箇

此代價何程

但同上

七月一日

一紙張箱五拾匁

何箇

此代價何程

但同上

七月二日

何府縣何郡區町村職業何某ヨリ買受

一箱詰百匁

何箇

此代價何程

但同上

同月同日

一玉造五拾匁

何箇

此代價何程

但同上

七月三十一日

計何百何拾貫目

何斤

此代價何程

内

定價百匁貳拾五錢未滿ノ分

玉造五匁

何箇

此代價何程 但一個定價
 紙包廿匁 何箇
 此代價何程 但同上
 紙張箱五拾匁 何箇
 此代價何程 但同上
 箱詰百匁 何箇
 此代價何程 但同上
 玉造五拾匁 何箇
 此代價何程 但同上

煙草賣渡帳

煙草小賣人

何郡村何番地
 何 某

記入方小賣人煙草買入帳ニ準スヘシ但シ
 買受人ノ氏名等記載スルニ不及
 五匁以下崩賣ノ分ハ製造煙草ノ種類量目
 及崩賣ニセシ個數代價ヲ記載スヘシ

地

(甲第四十六号)

十月十五日

本縣管内官林々木拂下規則左ノ通改正明治十七年一月一日ヨリ施行
 ス

官林々木拂下規則

第一條 林木(薪炭用材小木柴 枯損木ヲ除ク) 拂下ハ一等材ハ百石壹石ハ方壹尺ニ付金長壹丈ヲ云フ

拾五圓二等材ハ全金拾圓三等材ハ同金五圓ト定メ拂下ルモノトス

但目通周回一尺未滿ノ小木ニシテ移植ノ爲拂下ヲ請フモノハハ

無代價ニテ下付スルコトアルヘシ

第二條 薪炭用材、小木、柴、枯損木ハ左ノ代價ヲ以テ拂下クヘシ

一薪炭用材 壹敷ニ付 金拾錢

壹敷ハ長サ二尺五寸高五尺横六尺ニ累積セルモノヲ云フ

一 小木 壹本ニ付 金五厘乃至 金一錢五厘

小木ハ目通り周圍壹尺未滿五寸以上ノモノヲ云フ

一 柴 壹束ニ付 金五厘

柴ハ小木ノ目通り周圍五寸未滿ノモノ壹束ハ五尺繩壹九ヲ云

フ

一 惡木及枯損木 凡見込代價ヲ以テ定ム

第三條 森林看護假條例第二條各項ノ外左ノ五項ハ伐採ヲ許サス

一 道路ノ兩側百間乃至三百間以内

一 風潮除并ニ火防ノケ所

一 一等材二等材ニシテ薪炭用ニ供スルモノ

但惡木ハ此限ニアラス

一 珙楠樹、槐、檜、桂、栗、朴、落葉松、松ノ各種ニシテ目通り周圍二尺

未滿ノモノ

一 白楊及柳

但火藥及燧木製造ニ係ルモノハ此限ニアラス

第四條 林木ハ大別シテ三等トス左ノ如シ

一等材

琪楠樹 槐 檜 檜 檜 桂 胡桃 椴松 朴
五葉松 蝦夷松 松

二等材

栗 刺桐 月桂 罌子桐 岩楓 櫻 黃蘗一名シウリ

三等材

樺 山毛櫸 菩提樹 赤楊 其他雜木

第五條 凡ソ林木ノ拂下ハ其種類ノ何タルヲ問ハス願人其代價ヲ前納スルニ非ザレハ伐採スルヲ許サス

第六條 拂下許可ヲ受ケ代價ノ前納ヲ了リタル後事故アリテ該木材ノ返納ヲ申出ルト雖モ既ニ徵收シタル代價ハ下戻サ、ルヘシ

第七條 林木拂下ヲ願フモノハ願書(第一號 舊式)四通ヲ作り該區内派出山

林係へ差出スヘシ同係員實地ヲ調査シ差支ナキモノハ願書へ奥書シ一通ヲ留メ三通ヲ願人ニ下戻スヘキニ付キ願人ハ之ヲ所轄戸長役場ニ出シ該戸長ノ奥書ヲ得郡區役所へ差出スヘシ

第八條 郡區役所ニ於テハ山林係員及戸長ノ奥書ヲ証憑シ差支ナキモノハ之ヲ許可シ直ニ其代價ヲ徵收スヘシ

第九條 拂下代價前納ヲ怠リ三十日(指令ヲ得タル日ヨリ起算ス)ヲ經過スルモノハ許可ノ指令無効タルヘシ

第十條 伐木期限ハ滿六ヶ月トス該期限内ニ伐採及山出ヲ完了スヘシ

但期限ヲ經過スル者ハ伐採スルト否トヲ問ハス之ヲ官収スヘシ
第十一條 伐木ハ山林係檢査ヲ遂ケ檢印ヲ押捺スヘシ依テ願人ハ伐

木了レハ檢印願書(第二号書式)一通ヲ最前奥書ヲ受タル山林係ニ出スヘシ

第十二條 柴拂下ニ限り代價前納ノ際鑑札(第三号罐形)ヲ下付ス伐採了レ

ハ直ニ郡區役所ニ返納スヘシ

第十三條 木皮ヲ剥取ントスルモノハ其原木拂下願ニ準スヘシ

第十四條 官林ニ於テ木材ノ諸細工ヲナスヲ禁ス若シ不得止事情アルモノハ第七條ノ手續ヲ經テ郡區役所ヘ願出ヘシ

第十五條 此規則ニ違犯シタルモノハ違警罪ニ依テ處分スヘシ

右布達候事

御登號書式

用紙白半紙

林木御拂下願

何郡何村何何々

一何木

目通周何尺何寸
長何丈何尺

但何々用

何拾本

(此石數何石何斗何升
此代價金何圓何拾何錢)

但壹石ニ付
金何錢

何郡何村字何々

一何木

但薪炭用

何拾敷

此代價金何圓何拾錢

但壹敷ニ付
金何錢

全郡全村字何々

一何小木

但何々用

何拾本

此代價金何圓何拾錢

但壹本ニ付
金何錢

何郡何村字何々

一柴 但何々用

何拾束

此代價金何錢何厘

但壹束ニ付金何厘

右記載ノ代價ヲ以テ御拂下被下度此段奉願候也

郡村番地

年月日

姓名印

郡區長宛

前書ノ通願出ニ付奥印ノ上進達候也

戸長

姓名印

年月日

郡區長宛

伐材御檢印願

何年何月何日御許可
何郡何村何ニ於テ願高何程ノ内

一何木 目通周何尺

何拾本

何年何月何日御許可
何郡何村何ニ於テ願高何程ノ内

一薪炭材 何拾束

何年何月何日御許可
何郡何村何ニ於テ願高何程ノ内

一柴 何拾束

右伐採濟何村字何へ差置候間御檢印被下度此段奉願候也

一年月日

山林係

御中

郡村番地

何ノ誰印

前書ノ通願出ニ付奥印仕候間御檢印相成度候也

戸長

姓名印

第何号何村字何

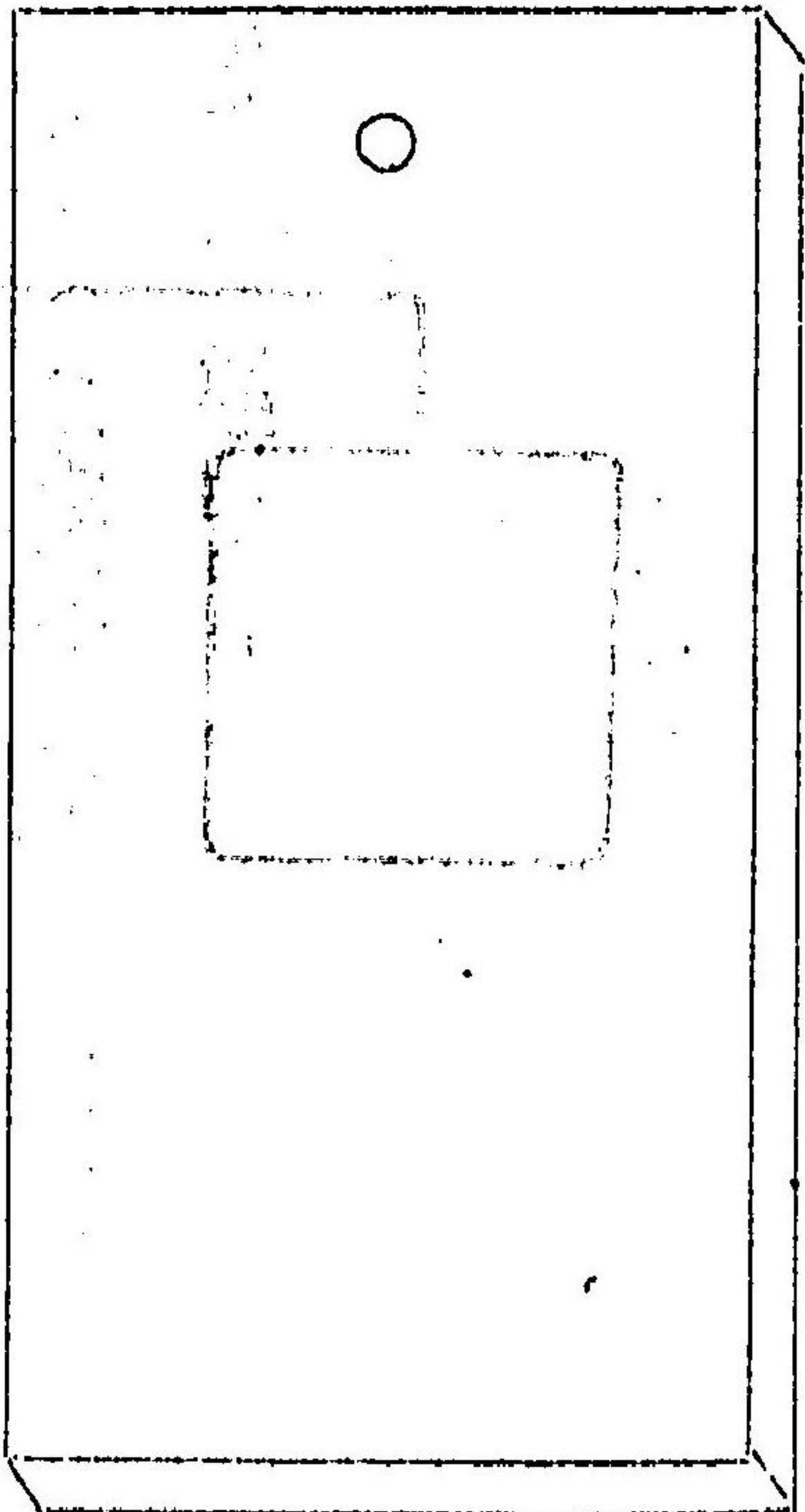
何月何日限

何月何日

表 ○ 柴 伐 採 鑑 札

姓名

裏



郡役所烙印

(甲第四十七号)

十月十五日

當縣下ノモノ他府縣ニ於テ貸座敷及ヒ藝娼妓營業ヲナサントスル者
ハ所轄郡區役所ノ添翰ヲ願受クヘシ
右布達候事

(甲第四十八号)

十月廿五日

明治十五年 月十二 甲第三十八号布達詮議ノ次第有之取消候條此旨布達候事

地 (甲第四十九号) 十一月二日

本縣下渡島國龜田郡下湯川村支字根崎ヲ分離シ自今根崎村ト稱呼候條此旨布達候事

地 (甲第五十号) 十一月二日

斧斤ヲ携ヘ官林ニ入ルモノハ明治十七年一月一日ヨリ左ノ雛形ノ鑑札下渡候條所轄戸長役場ニ願出ヘシ

右布達候事

三寸



租 (甲第五十号) 十一月十日

煙草帶印紙ヲ義自今兩側余白ヲ縮小シ幅一寸四分ニ製造相成候但當分在來シ印紙取交セ使用スヘシ

若布達候事 十一月十四日

(本年此 甲第三十三号布達貸座敷營業取締規則第一條檜山郡ノ次へ一 爾志郡熊石村字關内)ノ一項ヲ追加ス

右布達候事

(甲第五十三号)

十一月廿四日

明治十年^{十二月}舊開拓使乙第二十五号布達地所區分制限証印稅取納條規第六條但書中尤ノ下左ノ通修補ス

海産干場ハ一券面ノ地所ヲ裂キ賣買讓與セシムヘカラスト雖モ實際不得止事故アルキハ事實審査ノ上之レヲ許可スルコトアルヘシ

右布達候事

(甲第五十四号)

十一月廿四日

本年^{四月}甲第二十三号本縣布達屠獸營業規則第二條函館縣ノ下「三」ヲ「五」ト改メ壽都ノ下「龜田」ノ二字ヲ插入ス

右布達候事

地

衛

地

(甲第五拾五号)

十一月廿四日

公用土地買上規則第十一則改正左ノ通御達相成候條此旨布達候事
第五十号

明治八年^{七月}第三百三十貳号達公用土地買上規則第十一則左ノ通改正候條此旨相達候事

但府縣ハ此旨管下ヘ布達可致事

明治十六年十一月十日

太政大臣三條實美

第十一則 土地買上ノ際事業ノ急施ヲ要ナルトキハ特ト其旨ヲ所有者ニ達シ三十日以上ノ期日ヲ定メ代價ヲ申出シムヘシ其期日迄ニ代價ヲ申出サルカ又ハ代價ニ付双方見込相協ハサルトキハ更ニ建物アル地ハ三十日以上建物ナキ地ハ十日以上ノ期日ヲ定メ其期日

庶

迄ニ之ヲ引渡スヘキ旨ヲ達スヘシ但各其期日内ニ双方共現在ノ實況及ヒ其見込ヲ代價ヲ詳記シ評價人ノ意見書ヲ添ヘ地方官ヲ認印受置クヘシ

(甲第五十六号) 十二月廿七日

本年第廿十号布告ヲ以テ出版條例第一條中出版ノ日ヨリ到達日數ヲ除キ計前ニ内務省ヘ届出ヘシ改正相成候ニ付テハ其到達日數ヲ二十五日豫定候條此日數ト右内務省ヘ到達ノ上十日ノ余額ヲ加ヘ出版三十五日前ニ當廳ヲ經テ内務省ヘ可届出此旨布達候事

但シ奥尻郡ハ出版二十五日前ニ當廳ヘ到達ノ見込ヲ以届出ヘシ

地

告示

(告第一号) 一月十日

廣島縣下安藝國高宮郡上町屋村桐原村地所書入臺帖明治六年一月ヨリ同十四年十二月迄ノ分昨十五年十一月二日夜盜難ニ罹リ候ニ付右公証ヲ所持セル者ハ本年一月三十一日迄ニ該村戸長役場ヘ申出ヘシ

愛媛縣下伊豫國新居郡角野村戸長役場ニ備置候明治十三年一月一日ヨリ同十四年十二月三十一日迄ニ係ル地所并ニ建築物入書入公証割印簿及昨明治十五年一月一日ヨリ八月三十一日迄ニ係ル地所賣買讓渡奥書割印簿同九月一日燒失候ニ付右公証ニ關係ノ者ハ本年一月卅日限リ該村戸長役場ヘ申出ヘシ

石川縣越中國下新川郡島迷村下野村野新村聯合戸長役場ニ備置ノ地

所建物質入書入并賣買讓渡公証割印帳明治九年一月四日ヨリ同十五年十月二日迄ノ分遺失候旨届出候條該村地所建物ヲ抵當トシ金穀ヲ貸付戸長ノ公証ヲ受ケタル者ハ本年二月廿八日迄ニ該村戸長役場ヘ可申出右日限經過シ何等申出ザル分ハ一切關係無之モノトシ他エ公証可爲取扱旨該縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第二号) 一月十五日

愛媛縣下和氣郡祝谷村戸長役場ニ備置ノ地所建家質入書入公証割印簿明治九年一月一日ヨリ同十四年十二月三十一日迄ノ分鼠喰ノ爲メ更ニ編製ノ儀申出候ニ付右公証ニ關係ノ者ハ本年二月二日限リ該役場ヘ可申出

同縣下阿野郡小野村戸長役場ヘ備置ノ地所并ニ建物質入書入公証割

印帳明治十三年以前ノ分紛亂錯雜不判明ノ兼有之帳簿編製ノ旨届出候ニ就テハ右公証ニ關係ノモノハ本月三十一日限リ該村戸長役場ヘ可申出
右日限經過シ何等不申出者ハ一切關係ナキモノトシ他エ公証可爲取扱旨同縣ヨリ通牒有之候條此旨告示候事

(告第三号) 一月十七日

明治十五年十二月十三日函館控訴裁判所ニ於テ開キタル第二期函館重罪裁判所本月十六日開廳候旨該廳ヨリ通牒有之候條此旨告示候事

(告第四号) 一月廿二日

明治十五年二月十一號舊開拓使函館支廳布達違警罪裁判管轄本年三月一日ヨリ左ノ通改正ス

函館警察署

上磯分署管轄

上磯郡

一圓

福山警察署

福島分署管轄

福島村

白符村

宮歌村

吉岡村

禮髭村

江差警察署

久遠分署管轄

久遠郡

太櫓郡

瀬棚郡

奥尻郡

一圓

壽都警察署

歌棄分署管轄

歌棄郡

磯谷郡

一圓

右告示候事

(告第五號) 二月十二日

大阪府下大和國山邊郡新庄村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公証割印簿昨十五年一月二日ヨリ同九月十三日迄ノ分紛失候旨届出候ニ付右公証ニ關係ノ者ハ來ル三月三十一日迄ニ該役場へ可申出

大分縣下豐前國宇佐郡金丸村江熊村地所建物質入書入賣買等公証割印簿明治七年一月ヨリ同十一年十二月迄ノ分散佚候ニ付右公証ニ關係ノ者ハ來ル五月三十一日限リ該村役場へ可申出

愛媛縣下伊豫國野間郡波方村戸長役所へ備置候地所并ニ建物船船書入質証券公証割印簿舊區以來明治十五年七月迄ノ分錯雜不分明ノ廉有之帳簿悉皆新製致度旨願出ニ付聞届候條右公証ニ關係ノ者ハ來ル

三月二十日限リ該役場へ可申出
 長崎縣下肥前國東彼杵郡大村東部戸長役所地所質入公証割印帳
 明治十二年六月二十日以前ノ分錯雜ニ付公証改正爲致候條右公証ニ
 關係シモノハ本年四月限リ該戸長役所へ可申出
 岐阜縣下美濃國惠那郡落合村戸長役場客歲十二月七日燒失ノ際該役
 場ニ備置アル借用金証券與書割印帳及地所賣買証券與書割印帳明治
 六年ヨリ同十六年一月七迄ニ分燒亡又大野郡高尾村戸長役場ニ備
 置アル土地建物等質入書入割印帳明治六年ヨリ同十五年六月迄ノ分
 紛失ノ旨該村戸長ヨリ届出候ニ付右公証ニ關係シモノハ來ル三月二
 十日限リ該村役場へ可申出
 右日限經過シ何等不申出者ハ一切關係無之モノトシ他エ公証可爲取

地

扱旨前記府縣ヨリ通知有之條條此旨告示候事
 (告第六号)
 二月二十一日

愛媛縣下讚岐國阿野郡山田下村戸長役場備置ノ地所并建物質入書入
 公証割印簿破壊候ニ付右公証ニ關スル者ハ來ル四月二十日限リ該村
 戸長役場へ可申出
 三重縣下南牟婁郡神上長原柳谷三村戸長役場ニ備置ノ地所并建物質入
 書入賣買讓渡公証割印簿明治十三年十二月三十一日以前ニ係ル分錯
 雜紛亂ヲ極メ難取扱旨ヲ以テ改正右公証ニ關係ノ者ハ來ル四月三十
 日限リ該村戸長役場へ可申出
 山口縣下長門國厚狹郡郡村戸長役場ニ備置セル明治六年ヨリ十五年
 四月三十日ニ至ルマテノ地所建物船舶質入書入公証割印簿錯雜紛亂

ノ廉有之更正候ニ付右公証ニ關係ノ者ハ來ル三月中限リ該村戸長役場へ可申出

埼玉縣下武藏國北埼玉郡北袋村地所建家質入書入公証割印帳明治八年一月ヨリ十五年十二月廿七日迄ノ分燒失候ニ付右公証ニ關係ノモノハ來ル四月三十一日迄ニ該村戸長役場ニ可申出
右日限經過シ何等不申出者ハ一切關係無之モノトシ他エ公証可爲取扱旨前記各縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

地

(告第七號)

二月廿六日

岐阜縣下美濃國多藝郡高淵村戸長役場ニ備置アル地所建物船舶賣買質入書入與割印帳明治九年十二月ヨリ同十四年四月十日迄ノ分紛失候ニ付右公証ニ關係ノ者ハ來ル三月三十日限リ該村戸長役場へ可

申出

群馬縣下山田郡上久方村高澤村淺部村聯合戸長役場ニ備置ノ地所并ニ建物質入書入公証割印帳明治六年一月ヨリ本年一月三十日迄ノ分燒失ニ付公証ニ關スルモノハ來ル六月三十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他エ公証可爲取扱旨前記二縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

庶

(告第八號)

三月五日

本月九日函館控訴裁判所ニ於テ本年第一期函館重罪裁判所開廳候旨通牒有之候條此旨告示候事

地

(告第九號)

三月六日

鹿兒島縣下日向國那珂郡北河内村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書
 入公證割印簿明治九年一月ヨリ同十三年十二月迄ノ分紛失ニ付右ニ
 關係ノモノハ來ル五月三十一日迄ニ該村役場可申出
 朽木縣下下野國河内郡宇都宮熱木町歌橋町戸長役場へ備置ノ明治十
 二年一月ヨリ同十五年十二月迄ノ地所建物船舶質入書入賣買讓渡與
 書割印簿紛失ニ付右ニ關係ノモノハ本月二十日迄ニ該役場へ可申出
 同縣下下野國下都賀郡丸林村戸長役場へ備置ノ明治十五年二月ヨリ
 同年九月迄ノ地所質入書入與書割印簿紛失ニ付右ニ關係ノモノハ本
 月十五日迄ニ該役場へ可申出
 右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証
 可爲取扱旨前記ニ縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

地

(告第十號)

三月十七日

本年二月當廳告第六號ヲ以テ告示及置候愛媛縣下讚岐國阿野郡山田下
 村戸長役場備置ノ地所并ニ建物質入書入公証割印簿ハ明治十四年以
 前ニ係ル分ニ有之旨該縣ヨリ通知有之候條此旨更ニ告示候事

地

(告第十一號)

三月十七日

兵庫縣下但馬國養父郡養父市場組(與米地村中米地村口米地村鉄屋
 米地村大塚村養父市場村大藪村藪崎村)戸長役場へ備置ノ地所建物
 質入書入公證割印帳明治十二年十月以前ニ係ル分紛亂ニ付右ニ關係
 ノモノハ來ル五月三十一日限該役場へ可申出
 石川縣下越中國礪波郡矢木村大門村大門新村坪内村庄下新村庄下館
 村高道村宮村聯合戸長役場へ備置ノ地所建物書入公證割印簿明治十

年一月ヨリ本年一月二十日迄ノ分燒失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル四月三十日限該村戶長役場へ可申出
岐阜縣下美濃國安八郡四成村戶長役場へ備置ノ地所建物賣買讓渡質入書入公證割印帳明治十一年四月一日ヨリ同十二年三月卅一日迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル四月三十日限該村戶長役場へ可申出

山梨縣下甲斐國西山梨郡能泉村役所ノ明治八年八月十四日ヨリ同十五年十二月三十日ニ至ル地所賣買質入書入及ヒ明治十一年二月一日ヨリ同十五年十二月三十一日ニ至建物書入質公證割印帳燒失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月二十日限該村役所へ可申出
右日限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公證

可爲取扱目前記四縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

庶

(告第十二號)

三月廿二日

爲基儀豫テ出京ノ處昨廿一日歸任候ニ付有竹大書記官ノ代理ヲ解候條此旨告示候事

警

(告第十三號)

三月廿九日

銀行諸會社又ハ町村協議或ハ人民一己ヨリ其費ヲ納メ巡查ノ派出ヲ請願スルモノハ左ノ手續ニヨリ可願出此旨告示候事

巡查派出請願手續

第一條 巡查ノ派出ヲ請フ者ハ巡查ノ員數派出ノ場所及期限等ヲ詳記シ所轄警察署ヲ經テ本廳へ出願シ其一ヶ月以内ニ於テハ所轄警察署ニ出願スヘシ

但六ヶ月以下ハ人員ノ都合ニヨリ許可セサルコトアルヘシ

第二條 凡ソ晝夜一名ノ常詰ヲ要スルモノハ二名ヲ以テ輪番セシム
故ニ二名分ノ費用ヲ納ムヘシ以上數員ヲ要スルモノ皆此例ニヨル
但晝又ハ夜中ノミ一名ノ派出ヲ願フモノハ一名分ノ費用ヲ納ム
ヘシ

第三條 巡査ノ派出ヲ請願スルモノハ一名ニ付其費用トシテ左ノ金
員ヲ納ムヘシ尤モ一月以上ニ係ルモノハ初月ハ出願ノ月次月ヨリ
ハ其月分前月廿日限リ上納スヘシ

六時間以内 金拾五錢

十二時間以内 金貳拾五錢

二十四時間以内 金五拾錢

一ヶ月 金拾三圓五拾錢

第四條 巡査詰所ニ係ル一切ノ費用ハ願人ヨリ現品（石油蠟燭椅子
卓用紙筆墨等ノ類）ヲ以テ供辨スヘシ

第五條 一旦派出請願ノ末其期限ノ移易伸縮ヲ請フモノハ遅クモ三
十日前ニ其旨願出ヘシ否ラザレハ尙ニヶ月分ノ費用ヲ納ムヘシ

第六條 旅費日當ヲ要スル場合（片道三里以上ノ地ニ往復スル等）ニ
ハ定則ノ旅費日當ヲ納ムヘシ

第七條 派出巡査ノ休泊所ハ（警察署及分署所在ノ地ヲ除ク）其地相
當ノ宿所ヲ設ケ又ハ其費用トシテ一ヶ月金壹圓ヲ前納スヘシ

（告第十四号） 四月二日

江差警察署所轄瀬棚郡瀬棚村番外地巡査派出所ヲ廢シ更ニ同所ニ分

署ヲ置キ江差警察署瀬棚分署ト稱シ左ノ通り所轄セシム

瀬棚郡一圓 太櫓郡一圓

右告示候事

地

(告第十五号)

四月二日

埼玉縣下南埼玉郡上清久村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公証
割印帳明治七年一月ヨリ同十一年十二月マテノ分焼失ニ付右ニ關係
ノ者ハ來ル五月十日マテニ該村役場へ可申出

兵庫縣下但馬國養父郡富田組 堀畑村宮内村高田村法道寺村岡村宮田村土田村平
野村東谷村寺谷村室尾村市場村和田村内海村竹ノ
内村朝日村高生村
林垣村寺内村 戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治九

年三月以前ノ分今般更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル五月三十日迄ニ該
役場へ可申出

地

宮城縣下宮城郡松島村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公証割印
簿明治九年一月ヨリ同十五年十二月三十日迄ノ分焼失ニ付右ニ關係
ノ者有之候ハ、本年四月三十日迄ニ該役場へ可申出

右日限經過スルニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証爲取扱候旨
前記三縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第十六号)

四月二日

兵庫縣下播磨國明石郡神出組(田井村東村南村小神村廣谷村小原崎
新村勝成村五百藏新村北村紫合村)戸長役場へ備置ノ地所建物質入
書入公証割印帳明治十四年六月三十日以前ニ係ル分紛亂ニ付右ニ關
係ノモノハ來ル六月三十日限り該役場へ可申出

山梨縣下甲斐國南都留郡中野村役所へ備置ノ地所建物質入書入買

公証割印帳明治十二年四月ヨリ同十三年十月二十日迄ノ分紛失ニ付
右ニ關係ノモノハ來ル五月三十日限該役所へ可申出

新潟縣越後國岩舟郡上關村下關村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書
入公証割印帳明治十四年一月以前ニ係ル分紛失ニ付右ニ關係ノモノ
ハ來ル四月三十日限該役場へ可申出

愛媛縣下讚岐國三木郡井戸村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公
証割印簿明治元年一月一日ヨリ同十二年十二月三十一日迄ノ分鼠喰
ノ爲メ不明ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十一日限該役場へ可
申出

巖手縣下陸中國東磐井郡津谷川村大籠村保呂羽村聯合戸長役場エ備
置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治十二年一月ヨリ本年二月四日

迄ノ分燒失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル四月三十日限該役場へ可申出
札幌縣下後志國余市郡富澤町澤町中町梅川町琴平町山碓町及沖村山
道村聯合戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治九年ヨ
リ同十四年ニ係ル分鼠害ノ爲メ錯雜不判明ニ付右ニ關係ノモノハ來
ル十月三十一日限該役場へ可申出

右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証
可爲取扱旨前記六縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第十七号) 四月九日

廣島縣下備後國奴可郡竹森村管村戸長役場備置ノ地所建物質入書入
賣買讓渡公証割印帖明治元年ヨリ同十六年一月四日迄ニ係ル分本年
一月五日燒失ニ付右公証所持セル者ハ本年四月三十日迄ニ該村戸長

役場不可申出
愛媛縣下讚岐國阿野郡山田上村戸長役場備置ノ地所并ニ建物質入書
入公証割印帖明治十三年十二月三十一日以前分不分明付新帳編
製候條右ニ關係ノモノハ來ル五月十日迄ニ該役場へ可申出

長崎縣下壹岐郡諸告村深江村戸長役所へ備置ノ地所建物船舶書入質
入公証割印帖本年三月十三日以前分錯亂ニ付帳簿更正候條右ニ關
係ノモノハ來ル四月中該戸長役所へ可申出

鹿兒島縣下薩摩國出水郡集引村大久保村戸長役場并ニ同郡下高尾野
村上水流村下水流村唐笠木村戸長役場ニ備置有之地所建物等賣買讓
渡并質入書入割印臺帳明治九年一月ヨリ同十四年十二月迄分紛失
ニ付右ニ關係ノモノハ本年四月三十日限該役場へ可申出

地

枋木縣下下野國下都賀郡羽川驛戸長役場所管ノ内出井村明治十三
年一月ヨリ十二月迄地所質入書入奥書割印簿紛失ニ付右公証ニ關係
ノモノハ來ル四月三十日迄ニ該役場へ可申出
右日限經過何等申出サルモノハ關係ナキモノトシ他へ公証爲取扱候
旨前記五縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事
(告第十八號) 四月九日

鹿兒島縣下大隅國贈嶽郡長江村須田木村大谷村戸長役場ニ備置ノ明
治十一年一月ヨリ同十五年十一月ニ至ル地所建物質入書入賣買公証
割印簿錯雜紛亂ニ付右ニ關係ノ者ハ本年四月三十日限該役場へ可申
出
愛媛縣下讚岐國阿野郡份所西村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入

公証割印簿明治十五年十二月三十一日以前ノ分悉皆鼠喰ノ爲ニ紛亂ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月十日限り該役場へ可申出

福岡縣下豊前國企救郡新道寺村母原村石原町村高津尾村徳光村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入割印帳自明治七年一月至同十五年十月之間欠號錯雜等

有之改正候條右ニ關係ノ向ハ來ル六月二十日迄ニ該役場へ可申出

長崎縣下肥前國東彼杵郡茅瀬村戸長役所へ備置ノ地所建物公証割印

帳明治十二年末日以前ニ係ル分錯雜不明ニ付更正候條右ニ關係ノモ

トハ本年五月限該戸長役所へ可申出

岡山縣下備中國下道郡厚村戸長役場備置ノ地所建物船質入書入公

証割印簿去ル明治元年ヨリ同十三年十二月迄ノ分盜難ニ罹ル候ニ付

右ニ關係ノモノハ本年四月三十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

右日限經過何等申出サルキハ一切關係ナキモノトシ他へ公証爲取扱候旨前記五縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第十九號) 四月十七日

本年三月九日函館控訴裁判所ニ於テ開キタル第一期函館重罪裁判所

本月九日閉廳候旨通知有之候條此旨告示候事

(告第二十號) 四月十七日

北緯三十七度三十分西經八度五十七分東京本九天守ニ位スル日本稱松

島一名朝鮮稱蔚陵島ノ儀ハ從前彼我政府議定ノ儀有之日本人民妄ニ

渡航上陸不相成儀ニ候條心得違無之様可致此旨告示候事

(告第二十一號) 四月三十日

本月告第十七号ヲ以テ告示及置候内枋木縣下下野國下都賀郡羽川驛

戸長役場所管ノ内出井村分明治十三年一月ヨリ十二月迄地所質入書入奥書割印簿紛失ノ旨告示及置候處今般右帳簿發見候旨該縣ヨリ通知有之候條此旨更ニ告示候事

(告第二十二號) 四月三十日

江差警察署所轄爾志郡乙部村へ分署ヲ置キ江差警察署乙部分署ト稱シ乙部小茂内突符三ツ谷岐桂ノ五ヶ村ヲ所轄セシム
右告示候事

(告第二十三號) 四月三十日

露國薩哈連島へ火酒類輸入ノ儀ニ付東シベリヤ露國總督府於テ左ノ通り規則取設ケ候旨外務省ヨリ達有之候條此旨告示候事

一千八百八十一年九月十六日東シベリヤ總督府ヨリ

第千五百五十一號

東シベリヤ軍務縣令ト大藏事務總裁トノ認可ヲ以テ薩哈連島へ火酒類輸入ノ儀ニ付飲料販賣規則改正迄ハ左ノ法規ヲ實施スヘキ旨東シベリヤ總督府ヨリ公布ス

第一條 薩哈連島ノ内他人種等露國ノ版圖ニ入タル他ノ人種ヲ云フ在露國ノ版圖ニ入タル他ノ人種ヲ云フ住ノ地へ販賣ノ爲メ火酒類輸入スルヲ禁ス該人種自家用ノ爲メ之ヲ所持セントスルモノハ首長(薩島南部タルバ「コルサコフ」北部タルハ「ツエ」ヨリ許可サレタル場所ニ於テ各自ノ支配長ニ就テ之レヲ購求スルヲ得ベシ)在職ノモノ火酒類ヲ所持スルノ成規ニ至テハ第二條明記ノ法ニ遵フヘシ

第二條 薩哈連島ノ内兵員配置并ニ徒刑人到着スルノ地方於テモ同

糠火酒類ノ輸入ヲ禁ス」該地ニ在住スル在職ノ者并ニ通常ノ人民等自家用ニ供スルノ火酒類ハ購求スルモ又輸入スルヲ得ヘシ然レモ該火酒ヲ以テ他品ト交換シ又ハ販賣等ハナヌ可カラス」ニヨライスカ」并ニ浦潮斯德ヨリハ其都度薩島首長ノ證明ヲ以テ沿海州軍務縣令或ハ浦潮斯德府各其所轄ニ從ヒ許可ヲ得又必ス收稅官吏ノ證書ヲ添ヘ輸入スヘシ

第三條 薩哈連島ニ住スル自由ノ殖民農民ヲ云フモ他人種并ニ在職ノ者ト同ク只自家用ノ爲メノミ各自支配長ニ就キ許可サレタル場所ニ於テ火酒類ヲ購求シ之レヲ所持スルヲ得ヘシ

第四條 薩哈連島ニ在ル薩哈連社「ツェ」ノ石炭會社ヲ云フ并ニ他ノ職業社又ハ一己或ハ結社シ商業又ハ職業ニ從事セント企ルモノ右等ノ社員并ニ

役夫等ハ在職者ノ爲メ設ケラレタル第二條ノ規則ニ從ヒ適用スベシ

第五條 密ニ火酒類ヲ薩哈連島ニ輸入シ又ハ之レヲ販賣スルモノハ禁製品密賣ヲ以テ論スヘシ之レヲ發覺スルモノ并ニ其火酒ヲ捕獲スル者ハ何レノ衙門ニ在職ノ者又ハ何人ヲ論セス決定サレタル法規ニ依テ褒賞ヲ附スヘシ

(告第二十四號) 四月三十日

京都府下相樂郡杣田村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治六年一月ヨリ同十五年七月迄ノ分欠号錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月二十日迄ニ該役場へ可申出
大坂府下大和國添下郡齊音寺村戸長役場備置ノ地所建物質買實入書

入公証割印簿明治六年一月一日ヨリ本年三月五日迄ノ分燒失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十一日迄ニ該村戸長役場へ可申出

愛媛縣下伊豫國越智郡宮浦村戸長役場備置ノ地所建物賣買讓與質入書入公証割印簿明治七年ヨリ本年一月十二日迄ノ分錯雜不分明ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月二十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

同縣下伊豫國越智郡八丁村戸長役場備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治七年ヨリ同十五年十二月迄ノ分錯紛亂ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

兵庫縣下但馬國美含郡林組（坊岡村林村下塚村大谷村金原村小丸村轟村鬼神谷村芦谷村）戸長役場へ備置ノ地所建物賣買讓渡并ニ質入書入公証割印帳明治七年一月ヨリ同十四年十二月迄ノ分更正ニ付右

ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出

同縣下但馬國養父郡八鹿村下網場村上網場村朝倉村米里村高柳村國木村小山村九鹿村小佐村石原村日畑村地所建物質入書入公証割印帳明治十二年十二月以前ノ分紛亂ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出

茨城縣下常陸國河内郡龍ヶ崎町ノ内下町砂町下佐沼聯合戸長役場へ備置ノ地所質入書入奥書割印帳燒失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出

愛媛縣下讚岐國鶴足郡炭所西村戸長役場へ備置ノ地所并建物質入書入公証割印簿本年二月二十七日以前ニ係ル分燒失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十日迄ニ該役場可申出

滋賀縣下犬上郡八板村戸長役場へ備置ノ不動産質入書入公証割印簿
 明治十二年以前ニ係ル分紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十日
 迄ニ該役場へ可申出
 岐阜縣下美濃國安八郡南波村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公
 証割印帳本年二月二十八日以前ノ分紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル
 五月三十日迄ニ該村役場へ可申出
 德島縣下三好郡山城谷村々役所へ備置ノ地所質入書入公証割印帳明
 治十三年十二月三十一日以前ニ係ル分鼠喰ノ爲メ不明ニ付右ニ關係
 ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出
 和歌山縣下紀伊國海部郡加太浦戸長役場へ備置ノ地所建物船舶賣買
 讓渡并書入質入公証割印帳明治十年八月以前ノ分同有田郡湯淺村戸

長役場へ備置ノ地所建物書入質入公証割印帳明治十五年十二月以前
 以分紛失或ハ錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十一日迄ニ該役
 場へ可申出
 三重縣下壹志郡下之川村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買公
 証割印簿明治九年ヨリ同十五年一月迄ノ分錯雜不明ニ付右ニ關係ノ
 モノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出
 枋木縣下下野國梁田郡梁田宿福富村野田村久保田村下澁垂村戸長役
 場へ備置ノ明治十二年一月以前ノ地所并建物船舶質入書入賣買讓渡
 與書割印簿及福富村分同十二年四月十四日ヨリ十一月十五日迄ノ建
 物船舶與書割印簿同十五年一月五日ヨリ十二月十二日迄ノ地所質入書入與
 書割印簿紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル五月三十日迄ニ該村役場へ

可申出

右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証可爲取扱旨前記府縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第三十五號)

四月三十日

庶

今般函館電信分局ニ於テ電機通信技術生徒募入候ニ付志願ノ者ハ本年五月三十一日限り同分局へ出願可致此旨告示候事

但技術方取扱規則及各地招募生徒取扱書等ハ各郡區役所へ下渡置候條同所ニ就キ閱覽スベシ

(告第二十六號)

五月三日

衛

明治十五年二月以前ヨリ當縣管内へ居住ノ者ニシテ相應學力ヲ有スル者ニ限り本籍寄留ヲ問ハス試験ヲ須キス醫術開業假免狀交付候條

地

(告第二十七號)

五月五日

履歷書ヲ添郡區役所ヲ經由五月三十日迄ニ願出スヘシ此旨告示候事

兵庫縣下但馬國朝來郡新井組(立脇村八代村羽淵村佐藤村田路村山口村岩津村立野村圓山村新井村)戸長役場備置ノ明治九年ヨリ同十二年一月迄ノ地所建物賣買公証割印簿同國同組(山口村立野村)明治十二年一月ヨリ同年十月迄ノ地所建物賣買公証割印帳更正ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出

愛知縣下尾張國西春日井郡石橋村戸長役場へ備置ノ明治十二年ヨリ同十五年六月十九日迄ノ地所建物賣買公証割印簿紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月中迄ニ該役場へ可申出

愛媛縣下讚岐國多度郡山階村戸長役場へ備置ノ明治十五年十二月三

十一日以前ニ係ル地所建物賣買讓渡質入書入公證割印簿ノ内紛失錯
雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出
右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公證
爲可取扱旨前記三縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第二十八號)

五月五日

本年十月二十一日ヨリ同二十五日マテ函館區海岸町ニ於テ北海道物
産共進會開設候條此旨告示候事
但出品規則ハ追テ頒布スヘシ

(告第二十九號)

五月十五日

今般陸軍教導團歩兵科生徒召募相成候ニ付志願ノ者ハ郡區役所へ出
頭召募手續一覽ノ上來ル六月五日迄ニ願書差出スヘシ此旨告示候事

地

(告第三十號)

五月十五日

本年^四當廳告第二十四號ヲ以テ告示及置候内茨城縣下常陸國河内郡
瀧ヶ崎町ノ内下町等聯合戸長役場備置ノ地所質入書入奥書割印帳ハ
明治十二年ヨリ本年一月十七日迄ニ係ル分ニ有之旨該縣ヨリ通知有
之候條此旨告示候事

(告第三十一號)

五月十五日

神奈川縣下武藏國都筑郡樓下村小山村青砥村上嶺山村下嶺山村寺山
村臺村久保村戸長役場備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治十二
年一月三十一日以前ニ係ル分錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三
十日迄ニ該役場へ可申出

埼玉縣下北埼玉郡外野村戸長役場備置ノ地所建物賣買質入書入公証

割印帳明治十年ヨリ同十一年迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル
六月十日迄ニ該役場へ可申出

受媛縣下讚岐國嶋足郡炭所東村戸長役場備置ノ地所建物質入書入公
証割印帳明治十五年十一月三十日以前ノ分不明ニ付右關係ノモノハ
來ル六月二十日迄ニ該役場へ可申出

鹿兒島縣下薩摩國鹿兒島郡新屋敷通町樋ノ口通町搦屋村戸長役場備
置ノ地所建物質入書入買賣讓渡公証割印簿明治十二年十二月三十一
日以前ニ係ル分紛雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役
場へ可申出

同縣下日向國那珂郡中村津屋野村谷ノ口村戸長役場備置ノ地所建物
船舶賣買質入書入公証割印帳明治八年ヨリ同十四年十一月二十日迄

ノ分紛亂錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可
申出

京都府下上京區第十六組戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割
印簿明治十二年三月三十一日以前ニ係ル分紛亂錯雜ニ付右ニ關係ノ
向ハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ可申出

岐阜縣下美濃國安八郡中川村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公
証割印帳明治十年ヨリ同十三年迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル
六月十五日限該村戸長役場へ可申出

右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証
可爲取扱旨前記府縣廳ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第三十二号)

五月廿二日

地

兵庫縣下攝津國川邊郡紫合組戸長役場内原村南田原村馬場村北野村
明治十三年六月三十日以前ノ分民田村明治十五年十二月以前ノ分下
阿古谷村明治十一年十二月以前ノ分地所建物質入書入賣買讓渡公証
割印簿錯雜紛亂ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月二十日迄ニ該役場へ
可申出

埼玉縣下高麗郡下鹿山村戸長役場備置ノ地所質入書入公証割印簿明
治十二年一月以前ニ係ル分紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十
日迄ニ該役場へ可申出

長崎縣下肥前國西彼杵郡式見村戸長役所質入書入與書割印簿明治十
一年以前ノ分錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル七月迄ニ該戸長役場へ
可申出

滋賀縣下愛知郡海瀨村戸長役場備置ノ地所建物質入書入公証割印簿
明治十五年十二月ヨリ本年三月十日迄ノ分鼠喰ノ爲ノ不明ニ付右ニ
關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該村役場へ可申出

愛媛縣下伊豫國西宇和郡朝立浦戸長役場備置ノ地所建物質入書入質
入公証割印簿明治十二年十二月三十一日以前ノ分賣買讓渡公證割印
簿明治十五年十二月三十一日迄ノ分紛亂錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ
本月二十日迄ニ該浦役場へ可申出

静岡縣下駿河國志太郡伊久美村戸長役場備置ノ地所建物質買讓渡質
入書入公証割印簿明治八年一月ヨリ同十四年十二月迄ノ分本年三月
六日夜被盜取候ニ付右ニ關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該役場へ
可申出

高知縣下幡多郡川登村勝間村田出ノ川村久保川村嶋ノ江村高瀬村楠
村手洗河村惡瀬々村佐田村聯合戸長役場備置ノ地所建物質入書入公
証割印簿明治十四年以前ニ係ル分本年三月廿五日燒失ニ付右ニ關係
ノ者ハ來ル六月三十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

同縣下吾川郡内谷村橫濱村瀬戸村組合戸長役所備置ノ明治八年ヨリ
同十三年ニ至ル五ヶ年間地所建物質入書入公証割印帳錯雜ニ付右ニ
關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該村役所へ可申出

同縣下吾川郡西諸木村戸長役場備置ノ地所質入書入公証割印帳明治
三年十二月以降本年三月迄ノ分欠号錯雜ニ付右ニ關係ノモノハ來ル
六月三十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

三重縣下飯高郡大口村高町屋村石津村荒木村戸長役場備置ノ地所建

物質入書入公証割印簿本年三月八日以前ニ係ル分紛亂錯雜ニ付右ニ
關係ノモノハ來ル六月三十日迄ニ該村役場へ可申出
右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証
可爲取扱旨前記八縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第三十三号)

六月一日

本年八九兩月中左ノ場所ニ於テ小學校教員學力檢定候條小學各等科
教員免許狀若クハ某學科教員免許狀ヲ受度志願ノ者ハ現在奉職スル
ト否トニ關セス來ル七月十日迄ニ各郡區役所ヲ經テ願書差出スヘシ
此旨告示候事

但願書々式檢定試目等ハ郡區役所又ハ戸長役場へ打合スヘシ

試驗場所

郡區名

函館 福山 江差 久遠 壽都 森

函館區 上磯郡 松前郡 檜山郡 久遠郡 與尻郡 太櫓郡 壽都郡 島牧郡 歌案郡 歌案郡 山越郡

(告第三十四號) 六月十三日

本年五月當廳告第三十二號告示中

高知縣下吾川郡内ノ谷村外ニケ村戸長役場公証割印帳明治八年

リ同十三年ニ至ル五ケ年間トアルハ六ケ年ノ誤
愛媛縣下伊豫國西宇和郡朝立浦戸長役場備置ノ地所建物船塢書入
質入公証割印帳關係ノ者ハ客月廿日迄ニ可申出答ニ候處本月十五
日迄延期ス

右該縣ヨリ通知有之候條此旨更ニ告示候事

(告第三十五号) 六月二十日

今般陸軍教導團軍樂生徒七拾名召募ノ趣ニ付志願ノ者ハ郡區役所ニ
就キ規則書一覽ノ上來ル三十日迄願書携帶東京陸軍教導團へ出頭出
致此旨告示候事

(告第三十六号) 六月二十三日

京都府下天田郡京町外十ヶ町内記町外三ヶ町吳服町下柳町菱屋町鑄

物師町戸長役場へ備置ノ地所建物書入質入公証割印簿明治十二年四月一日以前ノ分紛亂錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ六月三十日迄ニ該役場へ可申出

同府下上京區第六組戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公証割印簿本年一月十五日以前ノ分改正ニ付右ニ關係ノ者六月三十日迄ニ該役場へ可申出

長崎縣下肥前國北高來郡諫早村粟面村小川村戸長役所地所建物書入質入公証割印帳明治十二年十二月以前ノ分鼠喰ノタメ欠号更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル九月三十日限該役所へ可申出

同縣下肥前國東松浦郡双水村外九ヶ村聯合戸長役所備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治十一年十二月三十一日迄ノ分及右聯合(双

水村大野村)ニ係ル地所賣買公証割印帳明治十三年九月三十日迄ノ分錯雜不分明更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月二十日限該役所へ可申出

熊本縣下肥後國葦北郡日奈久町日奈久村千小田戸長係場へ備置ノ明治七年ヨリ同十四年十二月三十一日迄地所建物質入書入公証割印帳ノ内甲号乙号丙号ノ分(丙号ハ明治十三年以前ニ係ル分)紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月三十一日迄ニ該役場へ可申出

同縣下肥後國天草郡御領村戸長役場へ備置ノ地所質入書入及ヒ船舶建物書入奥書割印臺帳明治十三年五月三十日以前ニ係ル分虫喰鼠切錯雜改正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月三十一日迄ニ該役場へ可申出
同縣肥後國天草郡宮地岳村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入割印

帳明治七年ヨリ本年四月十七日并地所賣買讓渡書入割印帳全九年ヨリ本年四月十七日ニ至ル分焼失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル七月三十一日迄ニ該役場へ可申出

愛媛縣下浮穴郡西谷村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治十四年十二月以前ニ係ル分欠号錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ六月三十日迄ニ該役場へ可申出

同縣下風早郡別府村戸長役場ニ備置ノ明治十年以前ニ係ル地所建物質入質入割印簿及ヒ同十一年一月ヨリ十五年九月十日迄ノ分共紛失散亂候ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月十日限り該役場へ可申出

同縣下伊豫國越知郡中村高野村畑寺村戸長役場備置ノ地所建物質入書入賣買讓渡公証割印簿明治七年ヨリ本年三月二十七日迄ノ分欠号

錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者來ル七月十日迄ニ該役場へ可申出

秋田縣下平鹿郡中吉山村戸長役場へ備置ノ地所建物質入質入與書割印帳明治十一年一月ヨリ同十二年迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ本月三十日迄ニ該村戸長役場へ可申出

同縣下仙北郡齒田村組合下鶯野村地所建物質入書入公証割印簿明治七年一月ヨリ三月迄ノ分遺失ノ旨届出ニ付右ニ關係ノ者ハ六月三十日迄ニ組合戸長役場へ可申出

新潟縣下越後國古志郡桂澤村龜崎村戸長役場備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治十年一月ヨリ同十四年十月迄ノ分番號不分明更正ニ付右ニ關係ノ者ハ六月三十日迄ニ該役場へ可申出

枋木縣下下都賀郡下高島村外三ヶ村戸長役場備附ノ大川島村地所質

入書入公証割印簿明治十二年一月ヨリ十三年六月迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル七月二十日迄ニ該役場へ可申出

同縣下那須郡三箇村外五ヶ村戸長役場備附ノ三箇村分明治十一年七月一日ヨリ同十五年十二月三十一日迄地所建物質入書入賣買讓渡公証割印簿紛失ニ付右ニ關係ノモノハ來ル七月十五日迄ニ該役場へ可申出

和歌山縣下紀伊國名草郡内原戸長役場備置ノ地所建物質入書入賣買公証割印簿明治十五年十二月以前ノ分錯雜改正ニ付右ニ關係ノ者ハ六月三十日限り該役場へ可申出

福井縣下若狹國大飯郡本郷村戸長役場へ備置ノ土地建物質入書入公証割印簿明治十一年三月ヨリ本年二月四日迄ニ係ル分盜難ニ罹リ候

ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月十日限右役場へ可申出

同縣下若狹國三方郡海山村戸長役場へ備置ノ地所建物質船質入書入賣買讓渡公証割印簿本年四月十八日以前ニ係ル分燒失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月三十一日限り該役場へ可申出

福岡縣下筑前國宗像郡江口村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買公証割印帳明治十二年一月ヨリ同年十二月迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日迄ニ該役場へ可申出

福島縣下磐城國田村郡永谷村遠山村舊戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治八年ヨリ同十三年十二月三十日迄同十四年一月ヨリ本年一月三十日迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月十日迄ニ該役場へ可申出

德島縣下名西郡石井村役所ニ備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治十三年十二月三十一日以前ニ係ル分鼠喰ノ爲メ不分明更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月三十一日限リ該役所へ可申出
同縣下板野郡東貞方村西貞方村役所ニ備置ノ地所建家書入質入公証割印簿明治十四年五月四日以前ノ分鼠喰ノ爲メ錯雜更正ニ付右ニ關係ノモノハ來ル七月三十日限該役所へ可申出
石川縣下射水郡京田村戸長役場備置ノ地所建物書入質入公証割印帳明治十二年二月ヨリ本年三月二十日迄ノ分紛失ニ付右ニ關係ノ者來ル七月三十一日迄ニ該役場へ可申出
同縣下越中國上新川郡物番村戸長役場へ備置ノ地所并ニ家屋質入書入及ヒ賣買公証割印簿明治十四年以前ニ係ル分紛失ニ付右ニ關係ノ

者ハ來ル七月三十一日限該役場へ可申出

島根縣下出雲國楯縫郡鹽津浦只浦聯合戸長役場ニ備置ノ地所質入書入公証割印帳明治十二年分ニテ(第三號第六號第七號第八號第九號)建物書入公証割印帳全年分ニテ(第一號第二號)地所書入公証割印帳全十三年分ニテ(第一號第二號第三號第五號第七號第八號第九號)欠号ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日限リ該役場へ可申出
高知縣下吾川郡東諸木村戸長役場ニ備置キノ地所建物船舶公証割印帖明治五年ヨリ同十二年迄ノ分盜難ニ罹リ候ニ付右ニ關係ノ者ハ來七月三十一日迄ニ該役場へ可申出

岩手縣下陸中國南閉伊郡平田釜石村聯合戸長役場備置ノ明治十一年以前ニ係ル地所建物船舶讓渡及質入書入公証割印帳明治十三年分地

所讓渡公証割印簿燒失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル七月二十日迄ニ該役場へ可申出
右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係ナキモノトシ他へ公証可爲取扱旨前記府縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

租

(告第三十七號)

六月廿九日

明治十三年^月第一壹號及同年^九第七十壹號舊開拓使函館支廳布達郡區長へ特ニ委任條件中左ノ件々十五年度(酒類ニ關スル事)限リ相解候條右ニ關係ノ願伺届等當廳へ差出ヘシ

第三十三 印紙帳簿檢查之事

第三十七 酒桶檢查之事

第三十八 酒類釀造高届并増減届ノ事

庶

第四十一 清酒搾器械開閉ノ事

第四十二 諸酒釀造高檢查之事

右告示候事

(告第三十八號)

六月三十日

縣下壽都郡矢追大磯渡島新榮岩崎開進六條七町戸長役場相廢止候條此旨告示候事

(告第三十九號)

七月十一日

本年十月函館ニ開設スル北海道物産共進會規則別冊ノ通相定候條此旨告示候事

北海道物産共進會規則

第一條 北海道物産共進會ハ明治十六年十月二十一日ヨリ同二十五

日マテ日數五日間函館海岸町ニ於テ開設スヘシ

但シ非常ノ暴風雨ニテ開ク能ハサルトキハ順延スヘシ

第二條 會場ハ毎日午前八時ニ開キ午後五時ニ閉ツ

第三條 本會ノ目的ハ農工商漁ヲ開ハス都テ本道ノ産出ニ係ル物産ヲ蒐集シ其精粗優劣ヲ品評シ專ラ改良進步ヲ圖ルニ在リ

第四條 本會ハ十六年ノ産出品ニ非ラサレハ出陳スルヲ得ス

但鱈鱈其他ノ如キ本年收穫ナキモノハ此限ニアラス又參考ノ爲メ前年ノ産出品及ヒ他道ノ産出物或ハ舶來品ヲ添テ出陳スルハ妨ケナシト雖モ必ス其理由ヲ説明書ニ掲クヘシ

第五條 出品ハ每種之ヲ審査シ其ノ優等ナルモノハ褒賞及金員ヲ授與スヘシ

但官衙ノ出品ニ係ルモノハ金員ヲ授與スルノ限ニ非ス

第六條 一人ニテ同種ノ品ヲ出陳スルハ妨ケナシト雖モ褒賞ハ其中ノ高等品ニ限り付與スヘシ

第七條 本會ハ各自平常ノ勉勵ヨリ現出スル結果ヲ比較シテ其優劣ヲ判定スルモノナレハ該會ニ供スルタメ故ラニ精良ノ品ヲ撰擇シ或ハ他人ノ製作品ヲ請求出陳スルヲ得ス若シ詐偽ノ所爲アルキハ其出品ヲ斤ケ陳列ヲ許サス

第八條 出品セントスルモノハ甲号書式ノ出品目錄ヲ作り八月三十一日限り戸長役場ヲ經テ郡區役所ニ差出スヘシ同所ニ於テハ之ヲ調査シ其誤謬ナキヲ確認シテ後出品目錄ハ九月十五日マテニ本會事務所へ差出スヘシ

第九條 出品ノ内數日ヲ經ルモ異狀ナキモノハ十月六日ヨリ十日マ
テ腐敗其他貴重ノ物品ニテ損シ易キモノハ同十一日ヨリ十五日
マテ動物ハ同二十日ニ差出スヘシ

但シ器械其他重大ニシテ容易ニ運搬シ能ハサル物品ハ其形狀ヲ
模造シ圖解及説明書ヲ添テ差出スヘシ

第十條 凡ソ出品物ハ勉メテ清潔ニシ汚穢醜体ナキヲ要ス

第十一條 出品同種ニ付從前内外博覽會或ハ共進會又ハ他ノ事由ニ
テ褒賞ヲ得タルモノハ必ス褒詞ノ寫或ハ賞牌ノ模型又ハ寫ヲ添フ
ヘシ

第十二條 出品目錄ニ賣價ヲ記入スルモノハ本會ニ於テ賣買ヲ爲シ
得ヘキモノトス故ニ賣品ニアラサルモノハ目錄及現品ニモ非賣ノ

二字ヲ記入スベシ

第十三條 出品中賣買ノ約定ヲナセシ者ニハ證書ヲ渡シ置キ其現品
ハ閉場後交付スヘシ尤約定ヲナシタル品ニハ事務所ヨリ賣買約定
濟ノ小札ヲ付スヘシ

第十四條 出品中動物ハ閉場時限外日々牽歸スヘシ若シ遠路ニシテ
他ニ寄托スヘキモノナキハ其情願ニ依リ會場内又ハ適宜ノ場所
ニ繋置セシムルヲアルヘシ

第十五條 場内整頓費及一切ノ費用ヲ除クノ外出品往返ノ運搬費及
動物ノ飼料ハ自辨タルヘシ

第十六條 出品人ハ成ルヘク出場スヘシ若シ事故アルモノハ他人ニ
委托スルモ妨ケナシト雖モ成丈ケ該品ノ解説ヲナシ得ルモノヲ撰

ムヘシ

第十七條 出品ハ本會事務所ニ於テ相當ノ保護ヲナスト雖モ避クハ

ガヲサル事故ニテ破損又ハ紛失スルキハ其責ニ任セザルモノトス

第十八條 縦覽者ノ入場スルモノハ必ス縦覽券ヲ携フヘシ尤モ一名

一枚ニ限ルモノトス

但滿六歳以下ノ小兒ハ本券ヲ要セス

第十九條 入場券ハ一枚金貳錢ト定メ會場入口ニ於テ買受テ場内必

ス之ヲ携帯シ出場ノ節出口看守人ニ渡スヘシ

甲號出品目錄解說

一(明治年月日)此野内ニハ規則ニ示ス期限ヲ愆ラサルカ爲メ各種ノ

物品ヲ差出スヘキ年月日ヲ記入スヘシ

一(郡區町村番地)此野内ニハ品主ノ姓名及ヒ郡區町村番地族籍職業

ヲ記載シ實印ヲ捺ス若數名ニテ出品スルキハ何ノ某外幾人ト認メ

又代人ニ托シ出品スルキハ品主姓名ノ左傍ニ代人ノ姓名ヲ記シ共

ニ實印ヲ捺シヘシ

○動物 此ノ目錄ニハ牛馬羊豚鷄雞ソノ他禽獸類ヲ記入シ而シテ其

餘白ヘ左ノ体裁ニ做ヒ説明ヲナスヘシ

說明書

一牛一回雜種或ハ二回雜種收長種或ハ西洋種 産所ノ地名何 某ノ育養セシモノニテ父母ハ内

地或ハ當道何國何郡區町村或ハ外國種ナラハ何國産ナルヲ記スヘ

シ

所長ハ運搬或ハ耕犁等又肉牛カ或ハ乳牛ナラハ搾乳一日何斗何升

何合許ヲ得ルヤヲ記スヘシ

飼料ハ何々ヲ煮或ハ水浸或ハ挽碎セシモノ一日何程ヲ與フル等都

ヲ牧育ノ要領ヲ記スヘシ

一ヶ年産殖高及所畜ノ現頭數及種類ノ數ヲ記スヘシ

一馬 雜種類産地等牛ノ部ニ準スヘシ

所長ハ運搬或ハ耕犁或ハ騎乘等都テ其長スル所ヲ記スヘシ

飼料及ヒ産殖高現在頭數種類ノ數牧育等牛ニ同シ

一羊 種類産地等前ニ同シ

肉或ハ毛ヲ得ルヲ目的トス刈毛ハ何斤許飼料以下前ニ同シ

一豚 種類産地等前ニ同シ

肉ノ斤量

飼料以下前ニ同シ

一鳥 産地及育養飼餌ノ品名並ニ分量又ハ一ヶ年産卵ノ數飼育ノ現數等都テ其益スル所ヲ記スヘシ

○植物此ノ目錄ニハ穀物蔬菜苗木果實ノ類ヲ記入シ而シテ其餘白ヘ左ノ体裁ニ倣ヒ説明ヲナスヘシ

説明書

一物名一反ニ付種子何程ノ割合ニシテ收穫高何石何斗何升何合及栽
植ノ本數結實ノ高等ヲ記スヘシ尤モ前年ニ比較スレハ何程増モシ
クハ減セリ是レハ何々ノ爲メ此差違アルト思ハレ之レヲ收穫スル
ノ後チ又何々ノ種子何程ノ割合ニテ收穫高何石何斗何升何合アリ
一何々ハ本年初メテ播種セシモノナレハ次年ノ比較ニ由リ増減セン

トシ其外之ニ準シ意見アルモノハ記入スヘシ

○製造物 此目錄ニハ農具其他器械類及水産物或ハ製造物蠶繭絲ノ類ヲ記ス而シテ其餘白へ左ノ体裁ニ倣ヒ説明ヲナスヘシ

説明書

- 一 一ケ年間營業資本金何程ヲ目的トシ假令ハ製造素品一他ノ輸入ニ係ルモノナレハ「多クハ何ノ地ヨリ購入若シクハ自製ノ物品ヲ用ヒ雇人ハ常ニ何名内外ヲ雇使セリ且ツ製造品ハ何地方ニ輸出シ既ニ一ケ年製造スル高及ヒ賣却スル高何程ニシテ其價格金何程ニ至リ及年々販賣セシ統計表ヲ添出スヘシ
- 一 水産物ノ如キハ産地漁具及其數ヲモ記スベシ其外之ニ準シ意見アルモノハ記入スベシ

(物名)此野内ニハ出品ノ種名(種類)ノ野ニハ穀物ナラハ米^{早稻} 烟^{早稻}

晚^晚ノ類(産地^{産地}播種^{播種}反別)ノ野ニハ産出ノ地及ヒ本年下種セシ反別(時^時種^種採^採收^收)

ノ野ニハ何月ニ播種シ何月ニ刈取ルノ類(培^培養^養施^施糞^糞)ノ野ニハ何度何

等ノ肥糞ヲ施シ何度草ヲ去ル等(數量)ノ野ニハ出品ノ員數(賣

價)ノ野ニハ都テ出品セシ高ノ代價(年^年齡^齡長^長短^短)ノ野ニハ家畜ハ何歳

何月何尺何寸等ノ類ヲ記スベシ

植										明治年月日	出品者	管下郡區町村	姓名	印								
物										物	種	類	產地	採	收	施	養	數	量	賣	價	

二百九十五

動										明治年月日	出品者	管下郡區町村	姓名	印										
物										禽	種	類	產地	牝	雄	毛	色	年	齡	羽	數	賣	價	

二百九十四

明治年月日

出品者

管下郡區町村
姓名
印

物名	製造高	製造地名	効用	數量	量	價
		製造人名				

乙號出品區分目錄解記

一出品區分目錄ハ其概目ヲ掲ケタルモノナレハ都テ本道ノ産ニ係ル

物品ハ普ク出品スルヲ要ス

一凡穀菜種子及ヒ雜品ノ類豫メ出品ノ數量ヲ定メサレハ會場陳列ノ

位置廣狹其ノ宜キヲ得サルアリ乃チ出品ノ制限ヲ定ムル左ノ如シ

穀物種子ノ類 每一升

牧草及草花ノ類 每十貫目 或ハ草花ハ種類一株

雜品類 每三百目 或ハ三斤又 或ハ三個

苗木類 每三本

蔬菜果實ノ類 每三把或ハ五顆

動物及ヒ器械ノ類 制限ナシ

鯉鱒其他魚類

每三本

昆布ノ類

每一把

ノ類

每一升

一試験ニ係ル植物或ハ製煉物ノ類ニシテ此ノ制限ニ從ヒ難キ分ハ其ノ事由ヲ詳記シ適宜出品スルヲ得

出品區分目錄

第一區 家畜及禽獸

第二區 穀物及種子類

第三區 蔬菜果實

第四區 牧草草花及苗木

第五區 製煉物及雜品

第六區 水産物

第七區 器械類

地

(告第四十号)

七月廿七日

和歌山縣下紀伊國伊都郡河瀬村戸長役場備置ノ地所及建物質入書入公証割印簿明治十三年十二月廿七日ヨリ同十五年十月十八日迄ノ分錯雜不明瞭更正ニ付右ニ關係アルモノハ七月三十一日限該役場へ甲出ヘシ其日限迄ニ不申出モノハ關係ナキモノトシ他へ公証爲致候旨該縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

地

(告第四十一号)

七月廿七日

京都府下丹波國船井郡保野田村戸長役場ニ備置ノ地所建物書入質入賣買讓渡公証割印簿明治八年四月ヨリ十五年十月迄ノ分鼠喰錯亂更

正ニ付右ニ關係ノ者來ル八月十五日迄ニ該役場へ可申出
同府下船井郡園部村外二ヶ村戸長役場ニ備置ノ地所建物書入質入賣
買讓渡公証割印簿明治十二年十二月三十一日以前ニ係ル分不分明更
正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日迄ニ該役場へ可申出
大坂府下大和國吉野郡廣橋村戸長役場ニ備置ノ地所建物書入質入公
証割印簿本年一月二十五日ヨリ同二月二十日迄ノ分紛失ニ付右ニ關
係ノ者ハ七月三十一日限り該役場へ可申出
同府下和泉國日根郡幡代村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公証
割印簿本年三月三十一日以前ニ係ル分紛失錯雜ニ付右ニ關係ノ者ハ
來ル八月三十一日迄ニ該役場へ可申出
新潟縣下越後國岩船郡久保村外六ヶ村聯合戸長役場ニ備置ノ地所建

物質買質入書入公証割印簿明治九年三月ヨリ同十一年五月迄ノ分紛
失ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日迄ニ右役場へ可申出
同縣下越後國中頸城郡上深澤村外五ヶ村戸長役場ニ備置ノ地所建物
質入書入賣買公証割印簿明治九年一月一日ヨリ同十四年三月廿三日
迄ノ分紛雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日限該役場へ可申出
高知縣下幡多郡津野川村外六ヶ村聯合戸長役場ニ備置ノ地所公証割
印帖明治十一年以前ニ係ル分鼠害錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月
三十一日迄ニ該役場へ可申出
同縣下高岡郡與津村戸長役場ニ備置ノ地所建物船舶公証割印帖明治
六年七月ヨリ同十五年七月三十一日迄ノ分更正ニ付右ニ關係ノ者ハ
七月三十一日迄ニ該役場へ可申出

愛媛縣下讚岐國大內郡橫内村中筋村連合戸長役場ニ備置ノ地所建物
質入書入公証割印簿明治十三年六月三十日以前ニ係ル分紛亂錯雜更
正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月二十日迄ニ該役場へ可申出

同縣下伊豫國越智郡長谷村鬼原村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書
入公証割印簿明治九年ヨリ本年三月迄ノ分錯雜更正ニ付右ニ關係ノ
者ハ來ル八月十五日迄ニ該役場へ可申出

同縣下同國周布郡明穗村外二ヶ村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書
入公証割印簿明治十二年以前及同十三年以來本年四月二日迄ノ分錯
雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月十五日迄ニ該役場へ可申出
同縣下同國同郡丹原村外二ヶ村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入
明治六年ヨリ本年三月ニ至ル公証割印簿且同郡志川湯谷口二ヶ村役

場へ備置ノ地所質入書入明治八年ヨリ本年二月迄ノ公証割印簿錯雜
編製ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十日迄ニ該役場へ可申出

同縣下讚岐國阿野郡府中村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入公証
割印簿明治十三年十二月三十一日以前ノ分錯雜編製ニ付右ニ關係ノ
者ハ來ル八月三十日迄ニ該役場へ可申出

同縣下伊豫國新居郡菰生村大永山村戸長役場ニ備置ノ地所質入書入
公証割印帳明治十二年六月以前ノ分錯雜編製ニ付右ニ關係ノ者ハ來
ル八月三十日迄ニ該役場へ可申出

兵庫縣下丹波國水上郡小多利組戸長役場内小多利村七日市村多田村
戸坂村白毫寺村乙河内村與戸村酒梨村救使村東勸村喜多村牧村戸平
村北奥村上村南村梶原村池尻村明治六年第十八号布告以後本年四月

三十日迄ノ分地所建物質入書入賣買讓渡公証割印簿錯雜紛亂更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日迄ニ該役場へ可申出
 長崎縣下北高來郡森山村外ニケ村聯合戶長役所ニ備置ノ地所書入質入公証割印簿明治六年一月ヨリ同十一年十一月迄ノ分紛亂改正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月十五日限り該役所へ可申出
 同縣下同郡諫早町戶長役所へ備置ノ地所建物質船賣買讓渡書入質入公証根據帳明治十一年二月三十一日以前ニ係ル分雨漏鼠喰欠号錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル十月三十日迄ニ該役所へ可申出
 福井縣下越前國坂井郡淨土寺村戶長役場へ備置ノ明治十二年以降十年三月廿七日ニ至ル土地建物質入書入公証割印簿本年三月廿七日流失ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日限該役場へ可申出

同縣下大野郡田野村戶長役場へ備置ノ地所建物質公証割印簿本年四月以前ノ分燒失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日限該役場へ可申出

同縣下越前國吉出郡堂島村戶長役場へ備置ノ土地建物質入書入賣買公証割印簿明治十二年ヨリ本年五月廿二日迄ノ分燒失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日限り該役場へ可申出
 愛知縣下尾張國東春日井郡舟津村戶長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治十一年一月ヨリ同十三年十二月迄ノ分紛失及同郡間々原新田戶長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買公証割印簿明治十年一月ヨリ本年二月迄ノ分錯雜不明瞭ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十日迄ニ該役場可申出

鹿兒島縣下大隅國肝屬村岡崎村下小原村上小原村戸長役場へ備置ノ地所建物賣買讓渡質入書入公証割印簿本年二月以前ニ係ル分不明瞭編製ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日限り該役場へ可申出
 同縣下日向國兒湯村北高鍋村蚊口流村戸長役場へ備置ノ地所建物船質入書入公証割印簿明治十一年十二月三十一日以前ノ分鼠喰更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日限り該役場へ可申出
 山梨縣下甲斐國南都留村勝山村戸長役場へ備置ノ明治十年一月ヨリ同十二月ニ至ル地所賣買質入書入公証割印帳紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一日限り該役場へ可申出
 三重縣下度會村伊勢路村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治十一年二月以前ニ係ル分紛失ニ付右關係ノ者ハ七月三十一

日限り該役場へ可申出
 同縣下同郡上野村外二ヶ村聯合戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買讓渡公証割印帳明治六年一月ヨリ同十五年十二月三十一日迄ノ分錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日限り該役場へ可申出
 同縣下桑名郡大島村前山外面藤九郎外面戸長役場へ備置ノ地所質入書入賣買讓渡公証割印簿本年五月八日以前ニ係ル分紛失ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日限り該役場へ可申出
 德島縣下阿波國板野郡奧野村外二ヶ村役所へ備置ノ地所建物質入書入公証割印帳明治十一年十二月以前ノ分及ヒ十二年一月ヨリ十三年十二月迄ノ分鼠喰錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月卅一日限り該役所へ可申出

和歌山縣下有田郡奥村植野村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証割印簿明治十五年十月以前ノ分紛亂ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十日限該役場へ可申出

熊本縣下菊地郡原四丁分兩村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入公証簿明治十五年十二月三十一日以前ニ係ル分錯雜更正ニ付右ニ關係ノ者ハ七月三十一日迄該役場へ可申出

鳥取縣下伯耆國河村郡第七聯合戸長役場へ備置ノ地所建物質買質入書入公証割印簿明治十一年一月ヨリ本年四月一日迄ノ分燒失ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月十五日迄ニ該役場へ可申出

長野縣下信濃國上水内郡金箱村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買奥書割印帳明治十二年七月ヨリ十五年十一月迄ノ分紛失ニ付右

ニ關係ノ者ハ來ル八月三十日迄ニ該役場へ可申出

静岡縣下遠江國敷知郡淺田村外四ヶ村聯合戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買讓渡公証割印簿明治十年一月ヨリ同十二年四月迄ノ分本年四月廿九日燒失ニ付右ニ關係ノ者ハ來八月三十日限該役場へ可申出

福岡縣下仲津郡大村外三ヶ村戸長役場へ備置ノ地所建物質入書入賣買公証割印帳明治八年五月一日ヨリ同十五年十月三十日迄ノ分改調ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十日限リ該役場へ可申出

青森縣陸奥國北津輕郡川山村種井村聯合戸長役場へ備置ノ明治十年一月一日ヨリ同十四年十二月三十日迄ノ地所建物質買讓渡質入書入公証割印帳紛失同郡今泉村戸長役場へ備置ノ明治十年一月ヨリ同十

五年七月迄ノ地所建物書入質入公証割印帳錯亂編製ニ付右ニ關係ノ者ハ來ル八月三十一限リ該役場へ可申出
右期限經過ノ上何等不申出ニ於テハ一切關係無之モノトシ他へ公証可爲取扱旨前記府縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

(告第四十二号)

七月廿九日

地

京都府下山城國愛宕郡松ヶ崎村戸長役場ニ備置ノ地所建物質入書入賣買讓渡公証割印簿明治十二年十二月三十一日以前ニ係ル分不分明ニ付新帳簿編製ニ付右ニ關係ノモノハ八月十日迄ニ該役場へ可申出若シ右日限經過ノ上何等不申出者ハ一切關係無之モノト見做シ他へ公証爲取扱旨該府ヨリ通知有之候此旨告示候事

(告第四十三号)

八月十八日

物

本年六月太政官第二十二号布達第二回内國繪畫共進會ニ出品志願者ハ左之通心得ヘシ此旨告示候事

一出品セント欲スル者ハ左ノ書式ニ準シ郡區役所ヲ經來ル十二月

二十日迄願書(正副一通)當廳へ差出スヘシ

一出品目錄及履歷書ハ郡區役所ヲ經來ル明治十七年一月二十日迄

當廳へ差出スヘシ

一出品物ハ郡區役所ヲ經來明治十七年三月二十日迄當廳へ差出ス

ヘシ

一出品物函館發遣ヨリ持歸リ迄ノ運賃及陳列ニ係ル費用ハ追テ各

出品人へ割合償還セシムヘシ

書式用紙半紙

第二回内國繪畫共進會出品願

何(區郡)何(町村)番地
族

何 之 誰

一何々 太政官本年^六月第二十二号布達^{第一号書式ノ大略ヲ記ヘシ}
右ハ該會諸規則ヲ遵奉シ出品或ハ古畫出品致度此段奉願候也

右

年 月 日

何 ノ 誰 印

函館縣令某殿

出

(告第四十四号)

八月廿一日

明治十六年度地方費收支豫算別紙之通候條爲心得此旨告示候事

収入ノ部

一金三万六千三百七拾三圓

地 方 税

一金七万九千九百五拾三圓

出 港 税

一金五千六百五拾八圓

雜 收 入

一金九百五拾三圓貳拾錢

寄 付 金

一金七万七千七百六拾二圓

國 庫 補 助

合計金貳拾万六百九拾九圓貳拾錢

支出ノ部

一金四万三千百五拾貳圓

警 察 費

一金壹万千貳百五拾圓

土 木 費

一金七千六百五拾九圓

營 繕 費

一金壹万千五百九拾壹圓

衛生及病院費

一金貳萬六千貳百六圓貳拾錢	教 育 費
內金九百五拾三圓貳拾錢	寄 付 金
一金貳萬四千六百八拾五圓	郡區役所諸費
一金貳萬貳千六百拾壹圓	戶長役場諸費
一金千貳百三拾五圓	救 育 費
一金百八拾五圓	浦役場及難破 船諸費
一金千三百八圓	諸達書及揭示 諸費
一金三千三百貳拾圓	勸 業 費
一金拾圓	驛 遞 諸 費
一金七百圓	有害獸獲殺手 當
一金壹萬五千百貳拾圓	船改所諸費

一金壹萬七千三百三圓	獄 署 諸 費
一金貳千九百六十二圓	未 決 人 諸 費
一金壹萬八百貳圓	已 決 人 諸 費
一金五百圓	經費金取扱手数料

合計金貳拾萬六千九百九拾九圓貳拾錢

(告第四十五号) 八月二十八日

今般陸軍士官學校幼年生徒五拾貳名召募相成候條志願ノ者ハ各郡區
役所ニ就キ檢査格例一覽之上來ル九月二十日迄ニ東京士官學校へ出
願可致此旨告示候事

(告第四拾六號) 八月廿九日

八年發行秩祿公債證書

兵

出

五拾圓

は號

七四七一番

貳枚

貳拾五圓

惣號

六六〇七番
六六〇八番
六六〇九番

三枚

右ハ札幌縣土族山本長兵衛所有ノ處檜山郡豐部内町平民長谷川幹男
へ預中紛失致候旨同人ヨリ届出候條以後右証書一切取引ヲ爲スベカ
ラス且所在見聞ノ者ハ速ニ可届出此旨告示候事

庶

(告第四十七號)

九月三日

本月五日函館控訴裁判所ニ於テ本年第三期重罪裁判所開廳候旨通牒
有之候條此旨告示候事

衛

(告第四十八號)

九月四日

本年五月甲第二十五号布達産婆營業規則但書從來營業ノ者出願期日本
年十月三十一日迄延期候條此旨告示候事

庶

(告第四拾九號)

九月廿五日

郡區長へ特ニ委任條件中左ノ通追加删除候條此旨告示候事

第一項 編入ノ下へ「并家督相續延期」ノ七字ヲ加フ

第十二項 但書删除第十三項再興ノ下へ「及失踪人處刑人離縁無籍

者入籍」ノ十四字ヲ加フ

第卅六項 删除

兵

(告第五拾號)

九月二十五日

今般陸軍々醫講習生六十名召募相成候條入學志願ノ者ハ郡區役所ニ
就キ檢査格例及志願者心得閱覽來ル十月十五日マデニ東京軍醫本部
へ出願スベシ此旨告示候事

庶

(告第五十一號)

九月廿九日

本年五月第十七號布告ノ趣ニヨリ布告布達書末項へ本廳へ到達ノ日限
ヲ記入配付候條此旨告示候事

庶

(告第五十二號)

十月十九日

函館始審裁判所長判事馬屋原二郎上京不在中判事補山下次郎廳務代
理致シ候旨通知有之候條此旨告示候事

勸

(告第五十三號)

十月十九日

本年七月告第三十九號北海道物産共進會規則中第一條二十五日ヲ二十
七日トス此旨更ニ告示候事

庶

(告第五十四號)

十月廿日

本年九月五日函館控訴裁判所ニ於テ開キタル第三期函館重罪裁判所
本日閉廳ノ旨通知有之候條此旨告示候事

學

(告第五十五號)

十一月二日

本年度教育補助金配付及支拂豫算額左之通候條此旨告示候事
明治十六年度教育補助金配付及支拂豫算額

一 金貳千八百四拾四圓

郡區役所へ配付額

丙

金六百拾五圓拾錢貳厘

函館區役所

金六百四拾四圓貳拾四錢四厘

龜田郡役所

金四百八拾四圓三拾錢壹厘

松前郡役所

金五百七拾六圓六錢五厘

檜山郡役所

金貳百拾五圓六拾五錢貳厘

茅部郡役所

金八拾八圓七拾八錢貳厘

久遠興尻郡役所
太極瀨棚郡役所

金貳百拾九圓八拾五錢四厘

壽都島牧 郡 役 所

一金五千六百八拾八圓貳拾錢

本廳支拂豫算額

內

金三千四百三拾八圓貳拾錢

學校幼稚園 書籍館

金千五拾圓

學校幼稚園 書籍館

金七百五拾圓

學事ニ裨益アルモノ補助費

金四百五拾圓

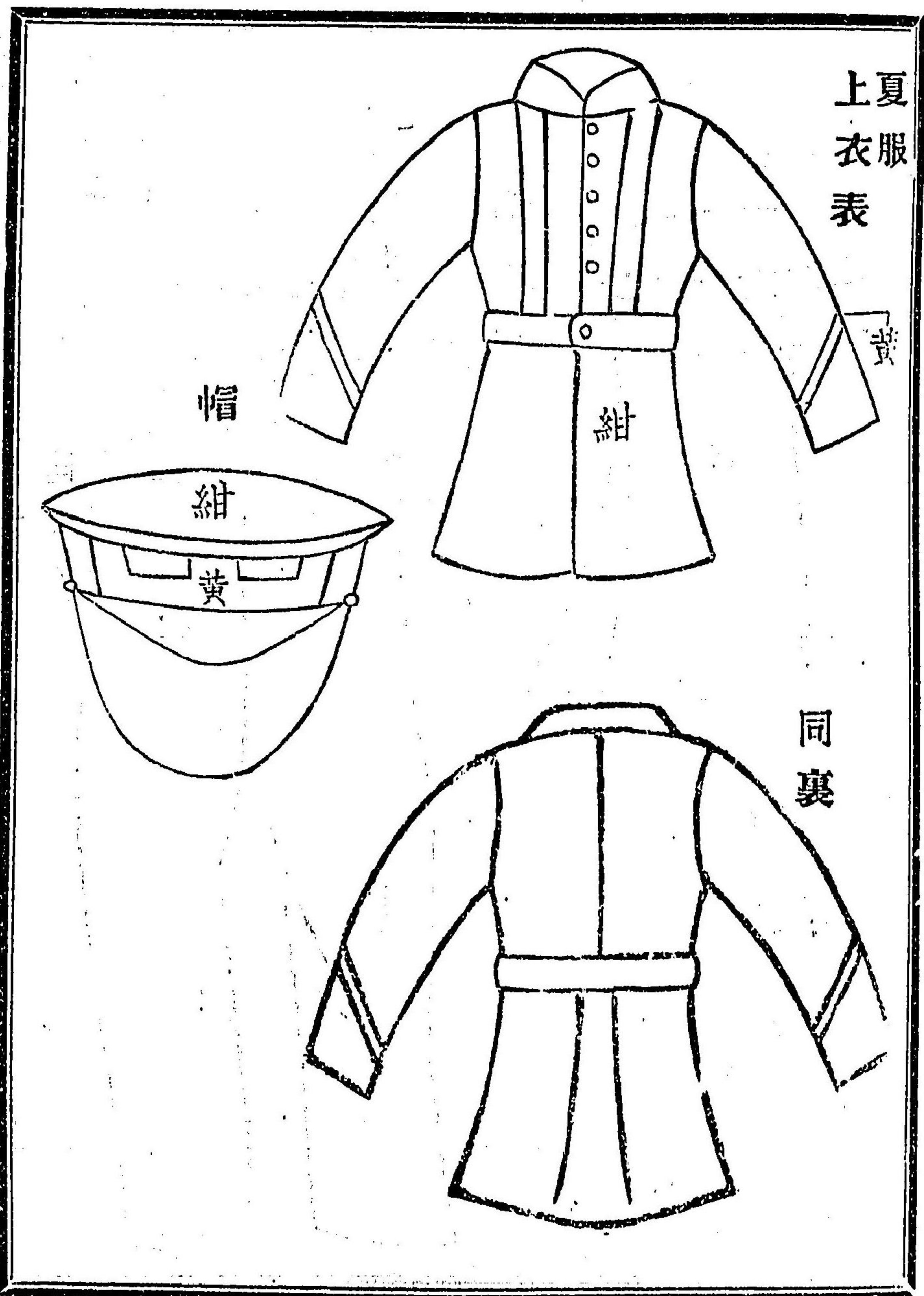
舊土人教育補助費

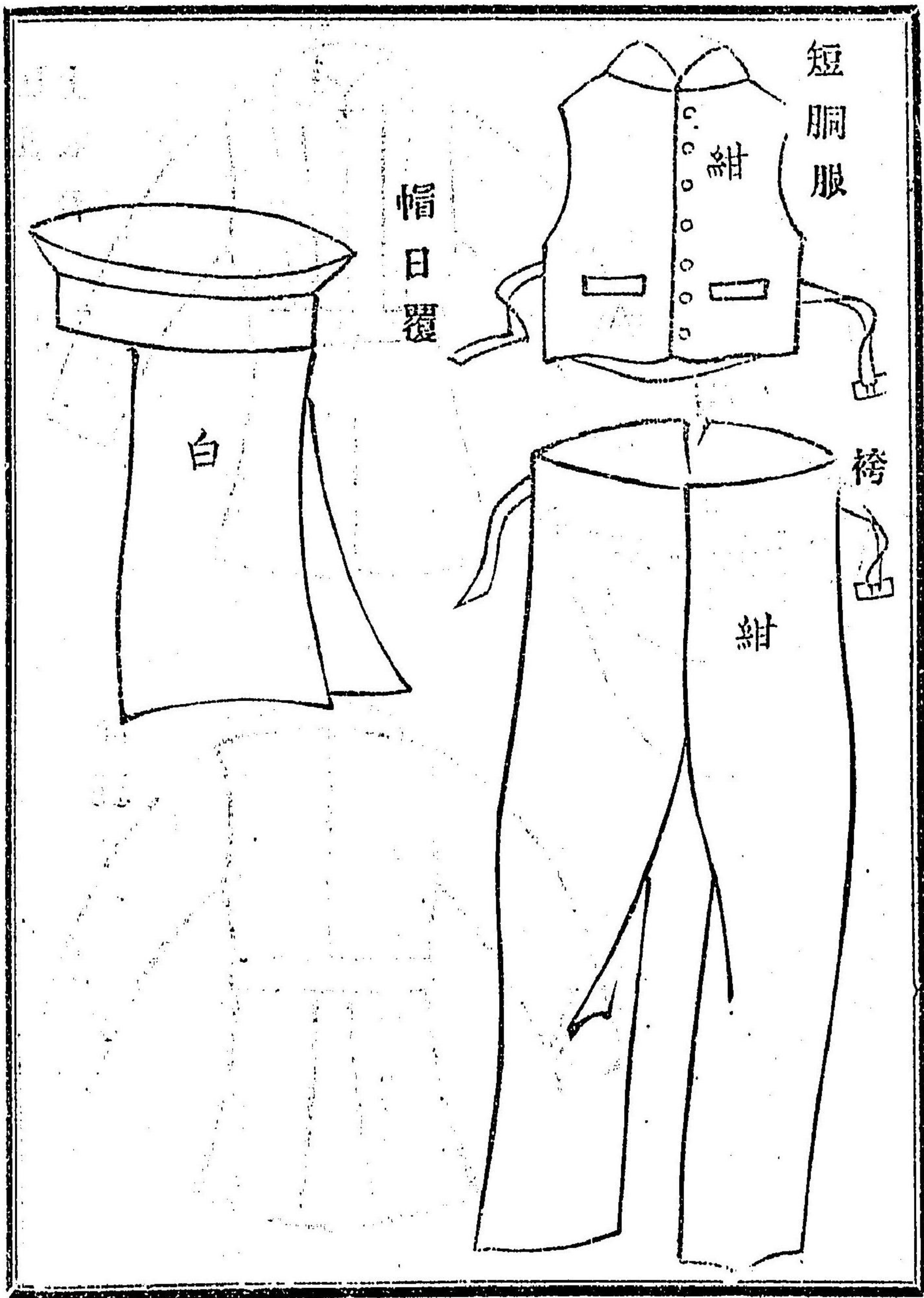
地

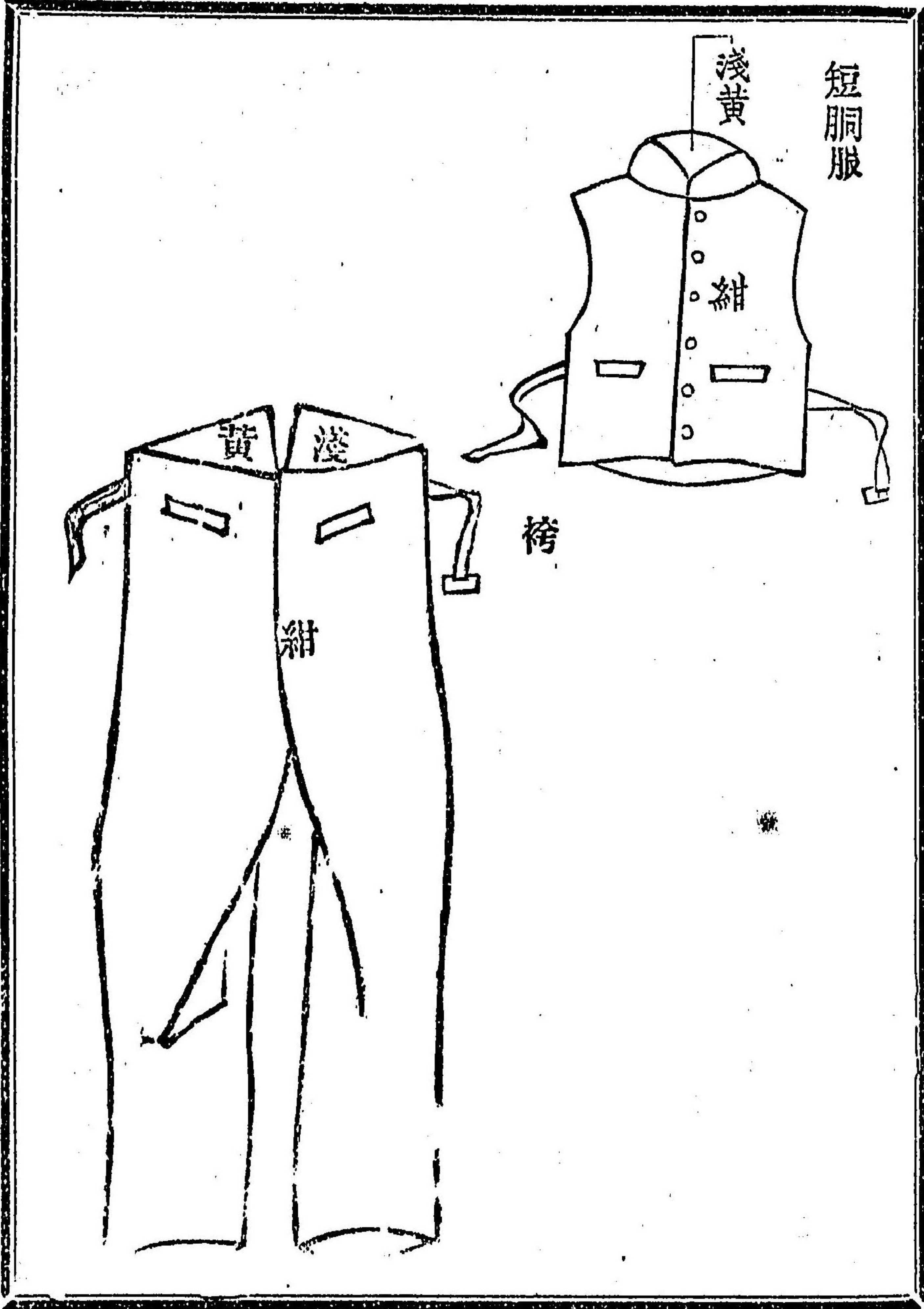
(告第五拾六號)

十一月十二日

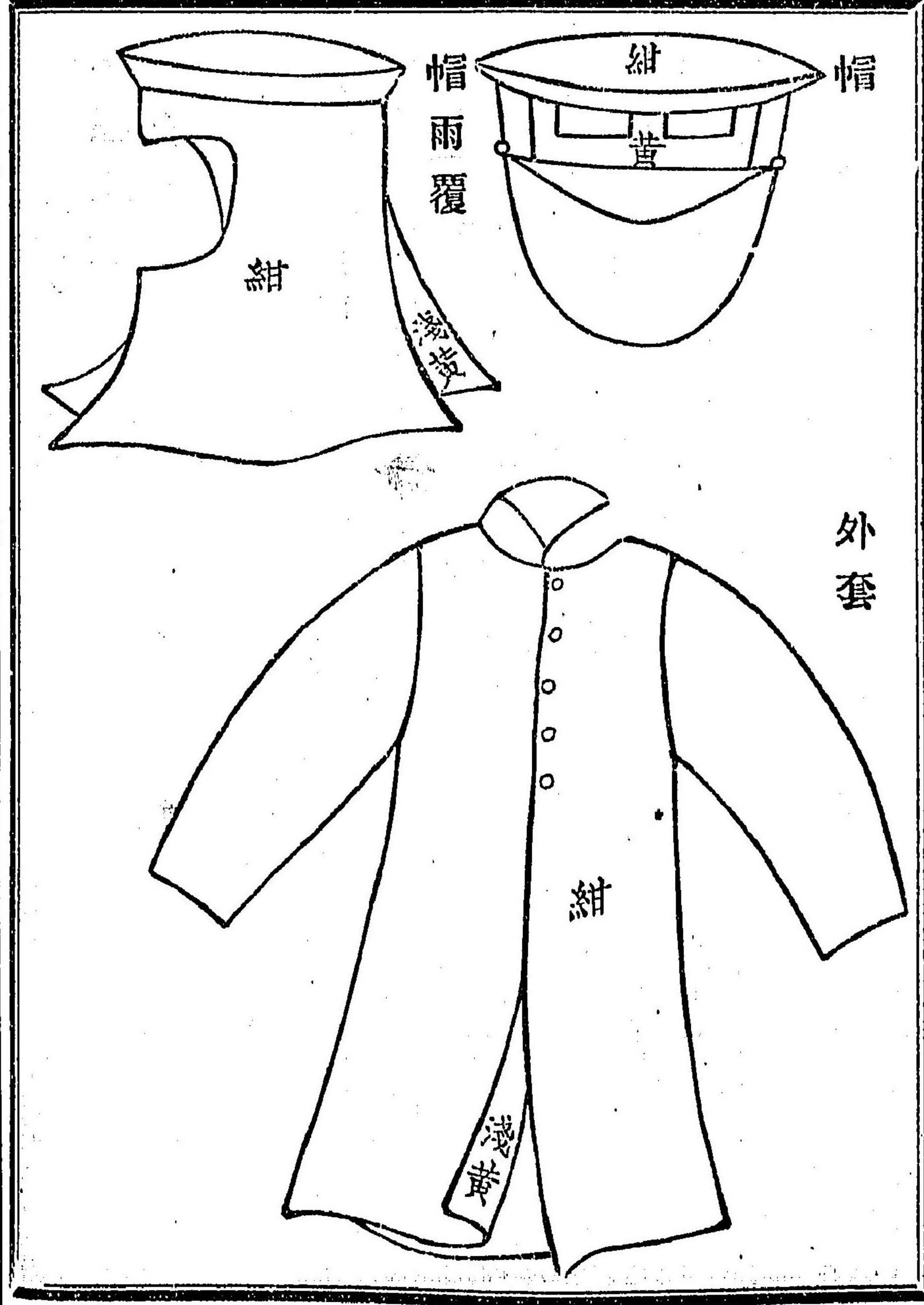
山林取締ノ爲メ各所ニ派出スル山林係員制服別紙之通相定候條此旨
告示候事





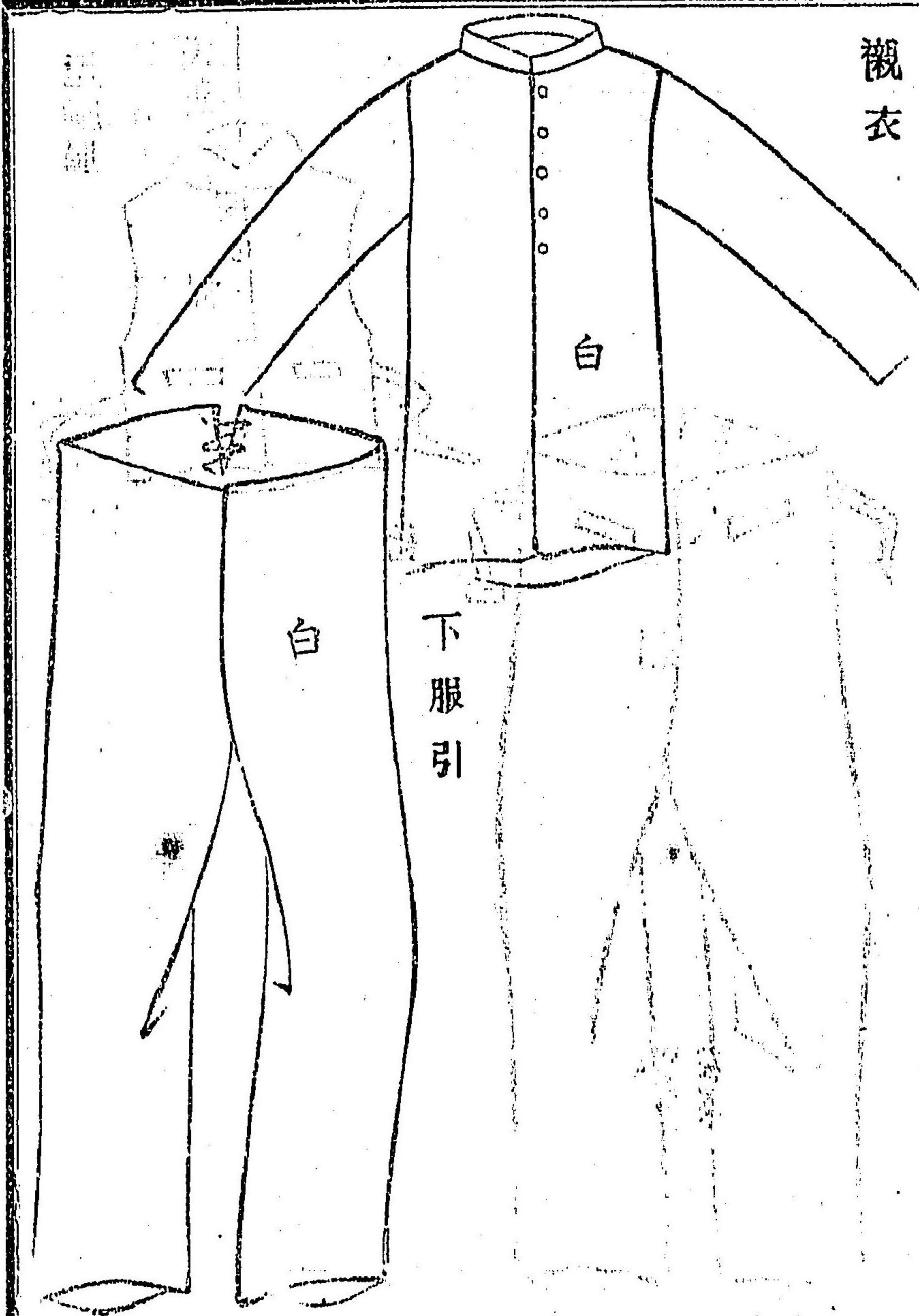


三百廿五



三百廿四

襦衣



三百廿六

庶

(告第五十七号)

十一月十三日

爲基儀御用有之本日出京候ニ付不在中大書記官有竹裕廳務代理候條
此旨告示候事

帶

(告第五拾八号)

十一月十四日

函館警察署所轄龜田郡龜田村四拾九番地へ分署ヲ設ケ函館警察署龜
田分署ト稱シ及壽都警察署所轄磯谷郡島古丹村五拾七番地へ分署ヲ
設ケ壽都警察署磯谷分署ト稱シ龜田分署ハ龜田郡一圓磯谷分署ハ磯
谷郡一圓ヲ管轄セシム右告示候事

庶

(告第五拾九号)

縣令時任爲基代理大書記官有竹裕病氣ニ付引籠中拙者廳務代理候條
此旨告示候事

明治拾六年十一月十五日

函館縣令時任爲基代理
函館縣少書記官堀金峯

三百廿七

庶

(告第六拾号)

十一月廿日

函館始審裁判所長判事馬屋原二郎出京不在中判事補山下次郎廳務代理ノ處本日歸任候ニ付代理ヲ解キ候旨通知有之候條此旨告示候事

地

(告第六拾一號)

十一月廿八日

根室縣下ニ於テ地所拂受出願者舊開拓使并ニ同縣ニ於テ許可指令及ヒ候儘他所所在不詳者有之地所調査上不都合不少ニ付許可指令濟未タ地券不申受者ハ來ル十七年一月三十日迄ニ指令願書相添願地元戸長役場ヲ經郡役所へ地券下付可申出右期限經過何等不申出者ハ該指令無効ニ歸セシメ候旨該縣ヨリ通知有之候條此旨告示候事

地

(告第六拾二號)

十一月三十日

山林取締ノ爲メ各所へ配置スル山林係員在勤位置及受持區畫別表之

通ニ候條此旨告示候事

但明治十三年一月開拓使函館支廳第九號布達ハ廢止ス

第一區		林區	函	區	役	所	函	區	渡	區	函	區	國	郡區	受持町村																												
縣廳地理課內		郡區														林區	役所	派出山林係所在地																									
眞砂町	音羽町	蓬萊町	末廣町	西濱町	相生町	汐見町	駒止町	富岡町	天神町	旅籠町	鍛冶町	船見町	西川町	高砂町	沙留町	東濱町	幸町	住吉町	曙町	壽町	山脊泊町	元町	會所町	東川町	大繩町	寶町	地藏町	大黒町	谷地頭町	鱈湖町	青柳町	春日町	大森町	海岸町	鶴岡町	船場町	大町	鱈湖町	辨天町	豐川町	若松町	愚比須町	仲濱町

第 三 區													
志 山 檜					所 役 郡 前								
中 歌 町					川 原 町								
上ノ國村													
島													
山 檜					郡 前								
濱茂尻町	上野町	澤茂尻町	五勝手村	大留村	小砂子村	溝部村	根部田村	愛宕町	湯殿澤町	枝ヶ崎町	中河原町	馬形下町	東新町
津花町	法華寺町	影町	寺小屋町	北村	沙吹村	江良町村	札前村	白川町	唐津内町	大松前町	藏町	馬形中町	東下町
姥神町	新地町	切石町	碓町		石崎村	原口村	赤神村	生符町	西館町	松城町	横町	馬形上町	東中町
中歌町	新地裏町	彌陀堂町	小平澤町		木ノ子村		雨垂石村	總社堂町	唐津内 澤町	小松前町	袋町	神明町	東上町
九艘川町	酒田町	佐平治町	中茂尻町		上ノ國村		茂草村		博知石町	新荒町	中町	川原町	端立町

第 二 區													
松		所 役 郡 磯 上 田 龜											
福 島 村		知 内 村		茂 邊 地 村		七 飯 村		戸 井 村		龜 田 村			
島													
松		郡 磯 上				郡 田 龜							
及部村	炭燒澤村	福島村	小谷石村	釜谷村	茂邊地村	上磯村	一本木村	本郷村	七飯村	戸井村	大中山村	鍛冶村	龜田村
虎向町	荒谷村	白符村		泉澤村	石別村	中野村		文月村	軍川村	尻岸内村	志苦村	神山村	下湯川村
山ノ上町	大澤村	宮歌村		札蒨村		滑川村		大野村	藤城村	榎法華村	錢龜澤村	赤川村	根崎村
傳治澤町	上及部村	吉岡村		木古内村		谷好村		鶴野村	峠下村		石崎村	石川村	上湯川村
泊川町		神尾村		知内村		富川町		千代田村	市渡村		小安村	桔梗村	龜尾村

(告第六十三号)

十二月一日

今般在龜田郡龜田村千代ヶ岳陸軍歩兵第五聯隊第三大隊營所近傍ニ

區七第				區六			
所役郡越山部茅				所役郡谷磯棄歌牧島			
白尻村	森村	落部村	山越内村	能津登村	渡島町		
國島渡			國	國			
郡部茅		郡山越	郡磯谷	郡棄歌	郡都壽		
鹿部村	森村	落部村	長方部村	横瀬村	美谷村	熱部村	黒松内村
熊泊村	宿野邊村	石倉村	八雲村	島古丹村	作開村	渡島町	新築町
白尻村	尾白内村	蛸谷村	山越内村	能津登村	湖路村	大磯町	湯別村
尾札部村	掛瀬村	惣木村		尻別村	有戸村	矢追町	樽岸村
	砂原村				種前村	政泊村	六條町
							開進町
							岩崎町

第三	區五第				區四			
都壽	所郡瀬太奥久				所役郡爾			
永豐村	瀬棚村	久遠村	乙部村		俄虫村	目名村		
志				後				
郡牧島	郡瀬棚	郡太櫓	郡奥尻	郡遠久	郡志爾	郡		
本目村	原歌村	瀬棚村	鵜泊村	青苗村	上古丹村	長磯村	相沼内村	乙部村
歌島村	千走村	梅花都村	長磯村	具取淵村	平田内村	熊石村	泊川村	小茂内村
	江泥邊村	中歌村	赤石村	赤石村	釣懸村	久遠村	熊石村	突符村
	永豐村	此羅村	太櫓村	釣懸村	久遠村	久遠村	三ッ谷村	赤沼村
	輕白村						蚊柱村	安野呂村
							館村	鷓村
							鷓川村	伏木戸村
							柳崎村	目名村
							北新町	東新町
							泊村	澤田村
							片原町	川原新町
							詰木石町	中新町

於テ晝夜ニ限ラス演習ノ爲發火候旨該營所ヨリ通知有之候條爲心得
此旨告示候事

(告第六十四號) 十二月十日

明十一日函館控訴裁判所ニ於テ本年第四期重罪裁判所開廳候旨通牒
有之候條此旨告示候事

(告第六拾五号) 十二月十三日

明治十年内務省乙第七拾六号ヲ以テ維新以來醫術ヲ以テ諸官廳及地
方公立病院ニ奉職シ主トシテ醫療若クハ教授ノ任ニ當リタル者ハ志願
ニヨリ試験ヲ不須直ニ免狀交付候ニ付全年八月迄ノ履歷書ヲ添ヘ地
方廳ヲ經願書可差出旨達有之候處今般該達以後奉職セシ者ト雖該達
ニ比準スヘキ者ハ特別ヲ以テ志願ニ依リ直ニ醫術開業免狀授與可相

庶

衛

庶

地

成候條本年十二月限りニ履歷書ヲ添當廳ヲ經内務省へ可願出此旨告
示候事

(告第六拾六号) 十二月十三日

函館區内戸長役場本年本月三十一日限相廢止其事務ハ函館區役所ニ
於テ可取扱此旨告示候事

(告第六拾七號) 十二月十七日

○第壹號地券ノ証越後國蒲原郡中野橋村ノ内田八反貳畝三步此高九
石壹斗壹升八合此地代金百四拾五兩壹分畑貳反九步此高壹石貳升六
合此地代金五拾三兩三分壹朱畑壹畝廿五步但當時屋敷地成此高六升
五合此地代金四兩貳朱但一筆限帳別冊有之○第貳號地券ノ証全村ノ
内畑貳反三畝廿五步但當時田成此高壹石貳斗四升六合此地代金六十